

令和3年度

図書館概要



県図書館リニューアル開館式

飯田市立図書館

「よむとす」

読書支援活動

読書により生きる喜びと夢を育むことは、これからの飯田を支える人づくりのためにきわめて大切なことです。

赤ちゃんからお年寄りまでが生涯を通じて本に親しめるよう、関係機関・団体と連携をはかり読書環境づくりのための支援活動を推進します。

「よむとす」とは『読む』と『～せむとす』（ムトス）を合わせた造語。飯田市におけるムトスの精神を活かし、読むことにかかわる活動の推進と支援を目的とする。飯田市における読書推進活動を積極的に進めるための合い言葉とし、飯田市の活動を象徴するシンボリック名称となるよう今後関係機関、市民に広く働きかけていく。

目 次

本 編

	頁
I 第4次図書館サービス計画とその取組	1
飯田市立図書館サービス計画「アクションプラン」別 指標および目標値	6
II 令和2年度 事業報告	
1 令和2年度 統計	7
(1) 蔵書数（R2年度増加冊数と年度末蔵書数）	7
(2) 資料の状況	8
①R2年度受入冊数と年度末蔵書冊数(資料種別、分類別)	
②リクエスト購入冊数 ③新聞と雑誌等逐次刊行物	
④製本数 ⑤視聴覚資料 ⑥寄贈 ⑦除籍本市民還元	
(3) 利用の状況	16
①貸出利用統計 年齢別利用状況 利用登録者数内訳 等	
②予約、レファレンス等 ③新聞閲覧システム	
④ホームページによる情報発信 ⑤南信州図書館ネットワーク	
⑥貸出冊数の推移 ⑦貸出利用者数の推移	
(4) 障がい者・高齢者サービス	24
(5) 多文化サービス	25
(6) 図書館サービス指数	26
(7) 貸出ベスト	27
2 令和2年度 実施事業	28
(1) 行事、連携事業等（中央・鼎・上郷）	28
(2) 行事、連携事業等（分館）	34
(3) 令和2年度 主な行事等	36
3 施設管理	38
(1) 県図書館移転 (2) 施設改修	

資 料 編

1 沿 革	41
2 施 設	49
3 図書館協議会委員	50
4 利用案内	51
5 予 算	51
(1) 当初予算	
(2) 令和2年度 決算額一覧	
6 図書館資料など	53
(1) 飯田市立図書館で導入している商用データベース	
(2) 図書館貴重資料	
①マイクロフィルム ②デジタル資料 ③特殊コレクション	
7 図書館関係団体	57

I 第4次図書館サービス計画とその取組

1 計画策定の趣旨

飯田市立図書館では、「だれでも・どこでも・どんなことでも利用できる市民の図書館」として市民の皆さんの読書や研究活動を支援し、人間形成や自己確立の場であるとともに地域の情報拠点となることを目指して取組を行ってきました。第3次サービス計画期間終了に当たり、社会状況の変化や利用ニーズを見据えながら、図書館サービスの充実に向けて具体的な取組の方策を定めました。

2 計画の位置づけ

「いいだ未来デザイン 2028(飯田市総合計画)」、「第2次飯田市教育振興基本計画」を上位計画とし、これらの分野別計画として位置づけます。

3 計画期間

令和3年度(2021年度)から令和6年度(2024年度)までの4年間を計画期間とします。

4 基本方針

読書は自己を形成し、人生を豊かにしてくれます。読書により生きる喜びと夢を育むことは、これからの飯田を支える人づくりのために極めて大切なことです。

図書館は、生涯にわたって一人ひとりが読みたい本や知りたい情報を得て主体的に学び、自分や地域にとって大切なものを見つけ、実践することができることを目指して取り組みます。

また、この地域では、読書により学ぶこと、また自分だけでなくみんなと読み学び実践することが活発に行われてきました。仲間と一緒に自分たちの力で地域の学びや子どもたちの読書の場を作ってきました。これからも、「よむとす」を合言葉に、子どもから高齢者までが生涯を通じて読書に親しみ、生き生きと学ぶことができるよう、市民と図書館が力を合わせて読書活動を推進します。

飯田市立図書館は、次の三つを図書館サービスの基本方針として取り組みます。

○一人ひとりの読書と学びを支えます。

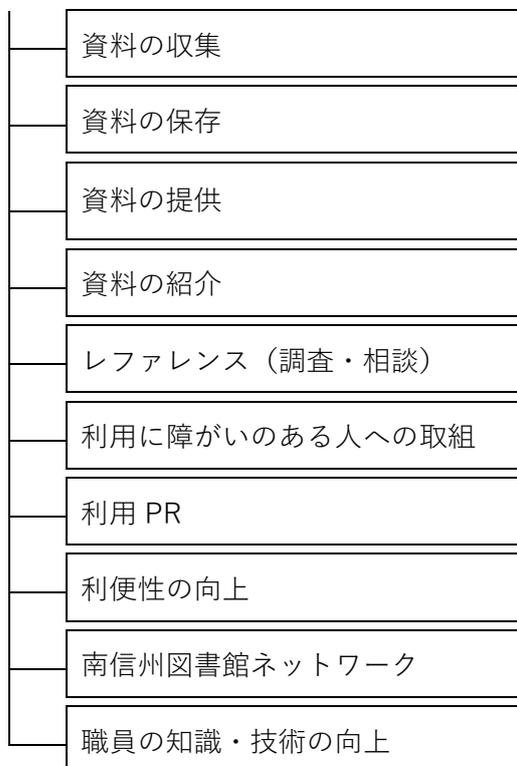
○読書を通じた交流やつながりを広げます。

○地域の歴史と文化の記録を蓄積し、現在から将来にわたって地域の学びに活かします。

5 具体的な取組

I 図書・資料・情報提供の充実

ライフステージや多様なニーズに応じた資料や情報を収集・提供し、市民の主体的な読書や課題解決を支援します。

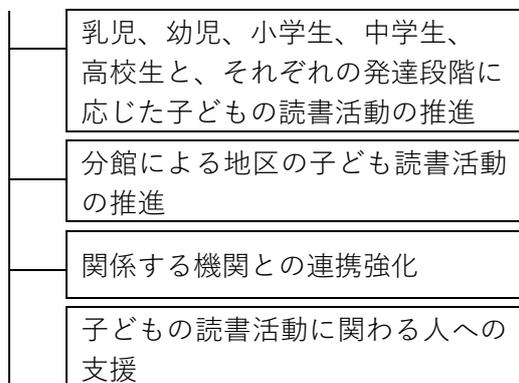


【重点】

- 各館が分担して幅広い分野の資料を収集し、蔵書の充実を図ります。
- 飯田市全体の蔵書配置を検討し、分担保存を進めます。
- レファレンス事例を蓄積し活用する仕組みを作ることで、迅速かつ確実な対応を行います。

II 子どもの読書活動の推進

子どもたちが、読書の楽しさを体験し、知ること学ぶことの喜びを知り、自分で考える力、課題を解決する力を培うことができるよう、関係機関と連携し、発達段階に応じて継続的に読書活動の推進を行います。

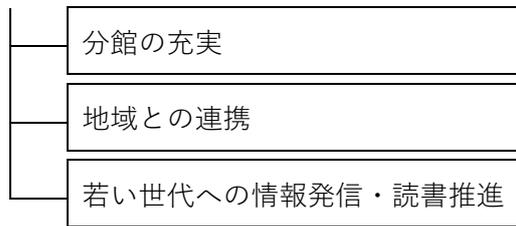


【重点】

- 幼児が絵本や物語の楽しさを知る機会を充実させます。
 - ・4歳児（年中児）へセカンドブックをプレゼントします。
 - ・保育所等を通じて子育て家庭への絵本の貸出を実施し、家庭での読書習慣の定着を図ります。
- 学校図書館と協力して、小中学生の自発的な読書、調べる力の獲得に向けて取り組みます。

Ⅲ 身近に使える図書館の充実

市民誰もが身近な「わたしの図書館」をもち、いつでも気軽に本に親しみ、必要な情報を得られる環境を整えます。

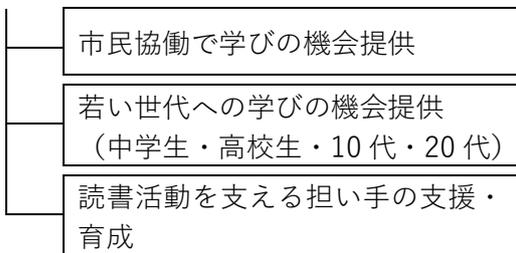


【重点】

- 地区の特色と、利用者層や利用の実態を把握して、分館の選書や事業に活かします。
- 高校生から20代の若い世代が、気軽に本に親しみ、情報を得られる場を作ります。

Ⅳ 学びあいによる人と人とのつながり、読書や学びが広がる場づくり

市民や団体と協働して、学び合いにより人と人がつながり、交流する機会づくりに取り組みます。

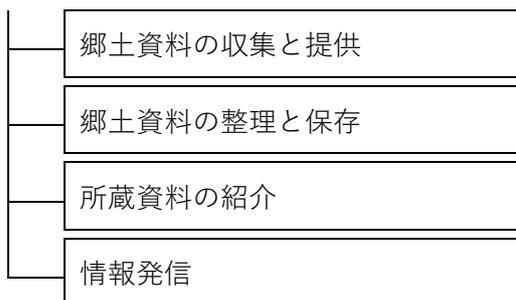


【重点】

- 読書会交流会等を行うことで、地域の読書活動を支援し、交流と学びを深められるように取り組みます。

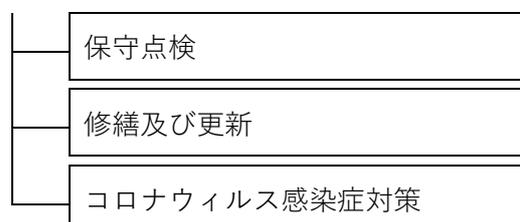
Ⅴ 地域の歴史と文化の記録の蓄積、提供

郷土資料を収集、保存、提供し、地域の価値を多くの市民が学び未来へつなぐことができるよう、利用の推進や情報発信を行います。



Ⅵ 安全で安心して使える施設の整備

安全に利用できる施設であるために、保守点検と計画的な修繕を行います。



6 令和2年度の振り返りと令和3年度の取組

I 図書・資料・情報提供の充実

多様化する市民ニーズに対応できる蔵書の充実と、市民の求める図書や情報を的確に提供することで利用者の満足度を上げ、継続した利用につなげることが必要です。令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、滞在時間や座席数を制限するなど感染対策をとりながら開館し、図書や情報の提供を継続しました。貸出数は減少する一方で、予約数、特にインターネット予約数が飛躍的に増加しました。図書の購入は、利用者からのリクエストを優先に幅広くニーズに対応できるように実用書や専門書を選択して購入し、上郷図書館で児童書の購入を増やすなど分担収集を進めました。

今後も地域の動向や利用状況からニーズに応じた図書を購入していくとともに、限られた保存スペースを有効活用するため、保存基準を再検討していく必要があります。また、利用者一人ひとりに求める図書や情報を的確に提供できるように、レファレンス事例の蓄積の仕組みや活用方法を引き続き検討していく必要があります。

また、中央図書館は利用者の要望を受け、開館時間拡大の検討を行ってきました。今年度7月から9時30分開館を計画しています。

II 子どもの読書活動の推進

子どもたちが本の楽しさを体験し、自発的に本を読むことができるようになるための取組として、学校図書館と共同で小学生の学年別おすすめ図書リスト「よむリス」の作成を始めました。令和2年度は、1年生・2年生向けのリストを作成し、学校を通じて市内の全対象児童の家庭へ配布しました。中央・鼎・上郷図書館だけではなく、市内の小学校図書館と図書分館にも「よむリス」のコーナーを設置し、全市の子どもたちへ本を読む楽しさを伝えていきます。令和3年度は、3年生・4年生向けを作成するとともに、リストを活用した読書活動を行います。

また、幼児の家庭で絵本を楽しむ機会の充実に向けて、4歳児（年中児）への絵本プレゼントを新規に実施します。配布は主に市内の保育所やこども園を通じて行い、あわせて保育所等への団体貸出を拡充し、園から定期的に家庭へ絵本が届くよう働きかけを行います。

III 身近に使える図書館の充実

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のために分館の休館やサービスの縮小期間がありました。その中で、本を届けるサービスや、集会行事ではなくスタンプラリーなどにより繰り返し来館して継続的な読書が行われるなど、新たな読書活動推進の取組を行うこともできました。

分館を身近な「私の図書館」として利用いただくには、各分館の利用ニーズに沿った蔵書の整備とサービスを行うことが必要です。令和3年度、分館ではニーズに沿った蔵書づくりとともに、地区の特徴的なテーマの本のコーナー作りを進め、「自分の地区の図書館」として身近に感じられる図書館をめざします。

また、令和4年度オープン予定の駅前プラザ（仮称）へ、高校生から若い世代への働きかけの場となるような図書コーナー設置に向けて検討を進めます。

IV 学びあいによる人と人とのつながり、読書や学びが広がる場づくり

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のために開催できない講座もありましたが、伊那谷地名講座や飯田下伊那読書会交流会等を市民のみなさんと協働で開催し、学びの機会を設けました。また、録音図書の製作や図書装備、環境整備などをボランティアの方の協力で行うことができました。

令和3年度は、主体的な参加を求める企画や、研究団体による館内展示、公民館と共催で中学生と大人と一緒に本で調べ地域を学ぶ企画など、学びが深まり交流が広がる内容を検討して取り組みます。

V 地域の歴史と文化の記録の蓄積、提供

地域の歴史や文化を記録した郷土資料は、地域の学びに活かすことができるよう適切に整理・蓄積することが必要です。

毎年、新たに発行された郷土資料の網羅的収集をめざし、関係市民団体等へ呼びかけを行ってきたことで、発行物を寄贈してくださる方が増えてきています。また、美術博物館の展示や市民大学講座等で、関連した郷土資料を紹介してきました。

今後も郷土資料を重点的に収集していくとともに、多くの方に活用していただけるよう、紹介や情報発信にも力を入れていきます。

VI 安全で安心して使える施設の整備

安全で安心して利用できる施設であるためには、継続的な保守点検と計画的な修繕が必要です。

令和2年度末に「飯田市教育委員会施設等総合管理計画」が策定され、この中に、図書館施設における施設管理計画を示しました。今後はこの計画に基づき、施設設備の定期的な点検のほか、経年劣化に応じた予防保全型の修繕、環境に配慮した施設設備の更新を進めていきます。

新型コロナウイルス感染症対策としては、館内消毒作業や閲覧スペースの席の配置など、感染状況や警戒レベルに応じた対応を行っていきます。

飯田市立図書館サービス計画「アクションプラン」別 指標および目標値

アクションプラン	指標	27年度	目標値 (R2年度)	R2年度 実績	備考
1 ネットワークを活かした全域サービス	分館での予約受付件数(件)	5,440	5,600	5,995	
2 図書館利用者を増やすサービス	有効登録者利用率 (%)	16.9	17.5	13.3	1年間に図書館を利用した市民の数/飯田市人口
	地域団体・グループ等への利用PR件数(件)	4	10	5	図書館利用PRを主な目的として行った延べ件数
3 図書館を利用しにくい人たちへのサービス	介護事業所等の利用団体数(団体)	22	30	27	
4 資料の収集	蔵書冊数(冊)	783,305	806,500	835,223	全館所蔵冊数
	社会・経済・産業関連部門の蔵書冊数(冊)	45,848	48,000	52,424	内数 中央館所蔵冊数
	郷土資料蔵書冊数(冊)	52,321	60,300	61,925	内数 中央・県・上郷館所蔵冊数
5 資料・情報提供の充実	レファレンス件数(件)	3,482	3,500	2,164	
	利用者ひとりあたりの貸出冊数(冊)	3.75	3.8	3.6	個人貸出冊数/個人利用者数
6 次世代育成のためのよむとす	「はじめまして絵本」を受け取った率 (%)	96.7	98.5	98.2	「はじめまして絵本事業」の参加者/対象者
	保育所・学校と連携した会議・事業件数(件)	7	11	6	
7 大人の利用者へのよむとす	読書活動推進の各種講座数(件)	36	36	12	

Ⅱ 令和2年度 事業報告

1 令和2年度 統計

(1) 蔵書数 (令和2年度増加冊数と年度末蔵書数)

(単位:冊)

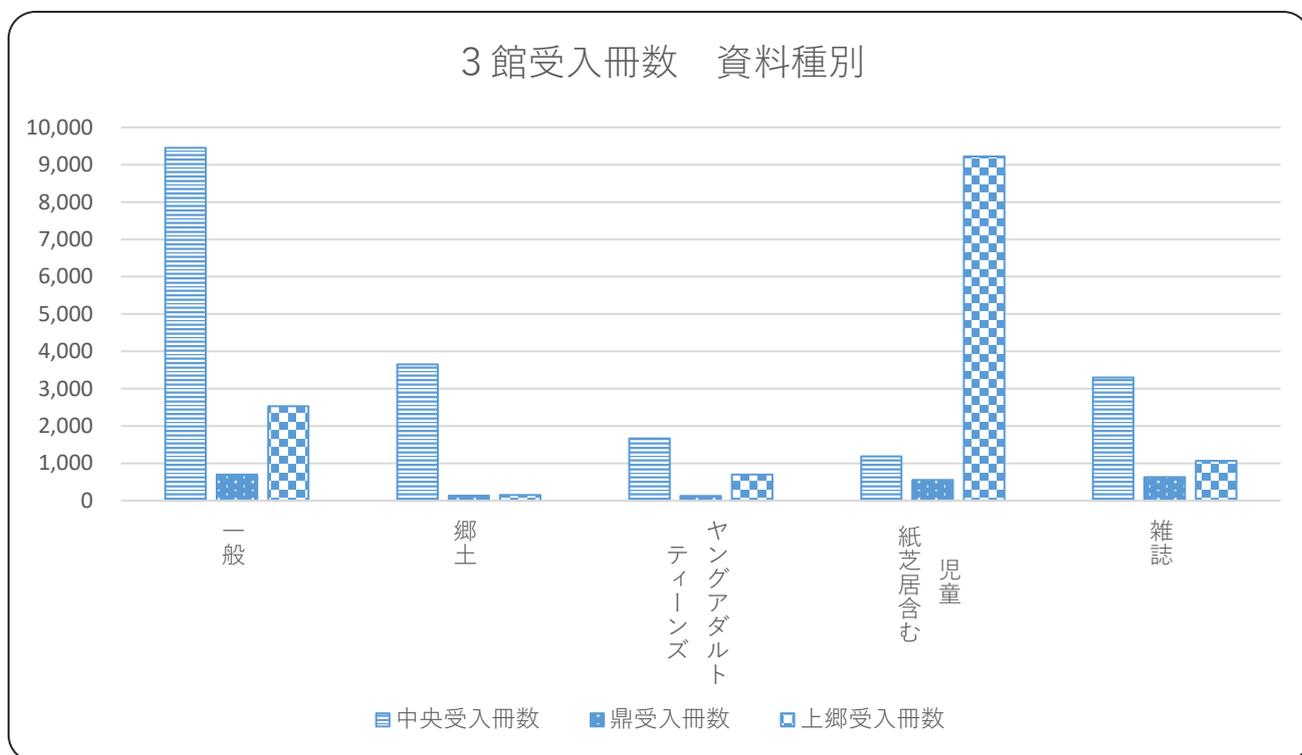
	増加		減少		保管換等による増減	蔵書冊数	うち児童書
	受入冊数	うち児童書	除籍冊数	うち児童書			
中央	18,717	1,183	3,705	304	△ 51	401,629	75,378
鼎	2,093	554	16,299	2,748	△ 15,726	26,490	13,905
上郷	13,002	9,223	1,979	307	△ 103	194,842	78,194
羽 場	353	138	159	2	△ 13	11,206	6,507
丸 山	356	116	23	14	△ 16	11,898	6,769
東 野	349	149	314	76	△ 40	11,698	6,893
座光寺	329	104	274	60	△ 33	9,020	5,159
松 尾	562	280	248	120	△ 33	19,598	12,290
下久堅	465	259	15	4	△ 14	13,580	8,727
上久堅	343	152	234	75	△ 21	10,408	6,380
千 代	481	217	450	40	89	14,937	9,541
(うち千栄)	81	39	62	5	78	2,868	2,053
龍 江	288	146	91	37	△ 19	11,149	7,853
竜 丘	654	258	311	109	△ 29	19,206	10,800
川 路	387	203	244	92	△ 18	12,249	7,919
三 穂	353	188	187	29	△ 17	11,951	7,803
山 本	377	182	233	140	△ 55	12,835	8,660
伊賀良	688	298	330	59	△ 16	26,038	14,971
上 村	312	158	467	105	△ 162	6,783	4,110
南信濃	343	134	105	2	△ 16	9,706	4,898
合計	40,452	13,942	25,668	4,323	△ 16,293	835,223	296,757

(2) 資料の状況

①令和2年度 受入冊数と年度末蔵書冊数

(ア)-1【資料種別】令和2年度 受入冊数

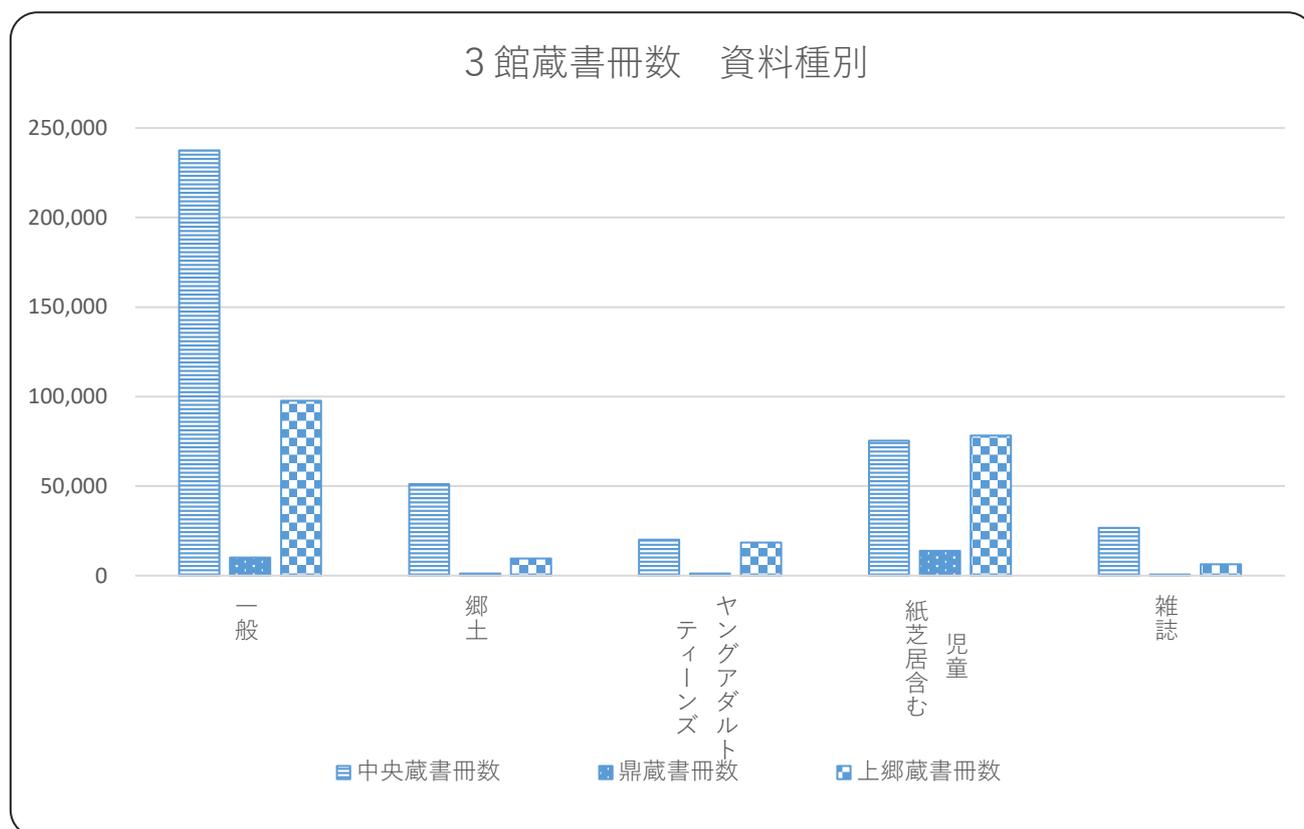
	中央		県		上郷		3館計		分館計	
受入冊数	18,718		2,093		13,002		33,813		6,635	
うち		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比
購入	9,328	49.8%	1,678	80.2%	4,375	33.6%	15,381	45.5%	5,723	86.3%
寄贈	1,261	6.7%	127	6.1%	209	1.6%	1,597	4.7%	761	11.5%
うち										
一般	9,450	50.5%	699	33.4%	2,527	19.4%	12,676	37.5%	1,632	24.6%
郷土	3,648	19.5%	130	6.2%	153	1.2%	3,931	11.6%	133	2.0%
ヤングアダルト ティーンズ	1,669	8.9%	123	5.9%	702	5.4%	2,494	7.4%	222	3.3%
児童 <small>紙芝居含む</small>	1,183	6.3%	554	26.5%	9,223	70.9%	10,960	32.4%	2,982	44.9%
雑誌	3,303	17.6%	627	30.0%	1,067	8.2%	4,997	14.8%	1,666	25.1%



(ア)-2 【資料種別】 令和2年度末 蔵書冊数

	中央		県		上郷		3館計	
蔵書冊数	401,629		26,490		194,842		622,961	
うち		構成比		構成比		構成比		構成比
一般	237,428	59.1%	10,074	38.0%	97,626	50.1%	345,128	55.4%
郷土	51,143	12.7%	1,215	4.6%	9,567	4.9%	61,925	9.9%
ヤングアダルト ティーンズ	20,028	5.0%	1,180	4.5%	18,501	9.5%	39,709	6.4%
児童 紙芝居含む	75,378	18.8%	13,905	52.5%	78,194	40.1%	167,477	26.9%
雑誌	26,729	6.7%	727	2.7%	6,369	3.3%	33,825	5.4%

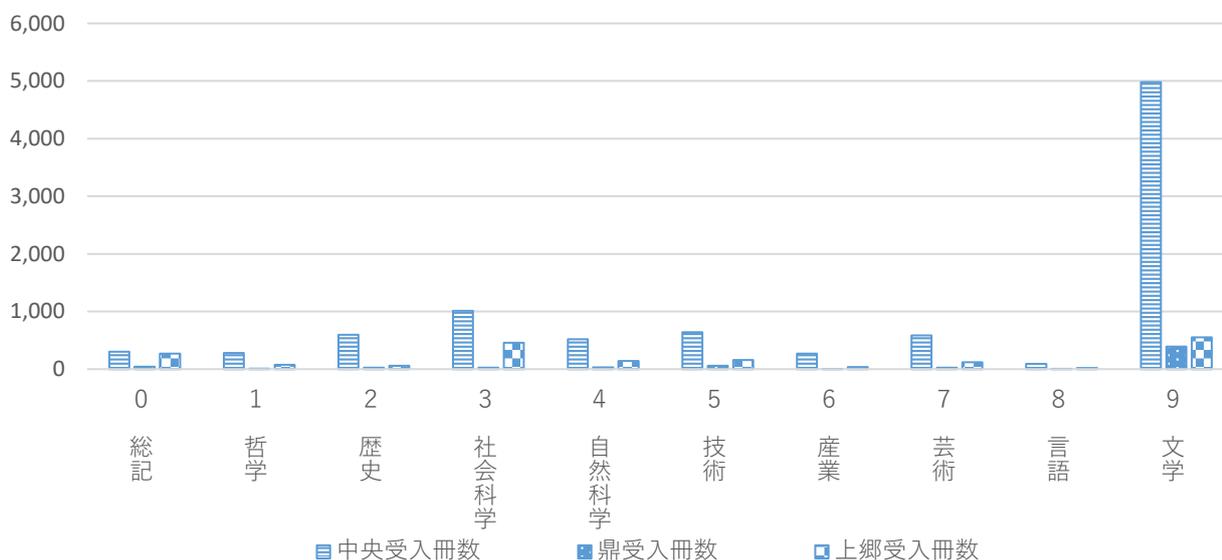
※分館郷土資料蔵書数合計 8,206冊



(イ)-1 【一般書 分類別】 令和2年度 受入冊数

	中央		県		上郷		3館計	
受入冊数	9,450		699		2,527		12,676	
うち		構成比(%)		構成比(%)		構成比(%)		構成比(%)
0 総記	300	3.2%	41	5.9%	270	10.7%	611	4.8%
1 哲学	279	3.0%	9	1.3%	73	2.9%	361	2.8%
2 歴史	597	6.3%	25	3.6%	57	2.3%	679	5.4%
3 社会科学	1,011	10.7%	23	3.3%	459	18.2%	1,493	11.8%
4 自然科学	518	5.5%	32	4.6%	141	5.6%	691	5.5%
5 技術	643	6.8%	58	8.3%	158	6.3%	859	6.8%
6 産業	270	2.9%	6	0.9%	37	1.5%	313	2.5%
7 芸術	587	6.2%	27	3.9%	117	4.6%	731	5.8%
8 言語	92	1.0%	5	0.7%	22	0.9%	119	0.9%
9 文学	4,980	52.7%	394	56.4%	553	21.9%	5,927	46.8%

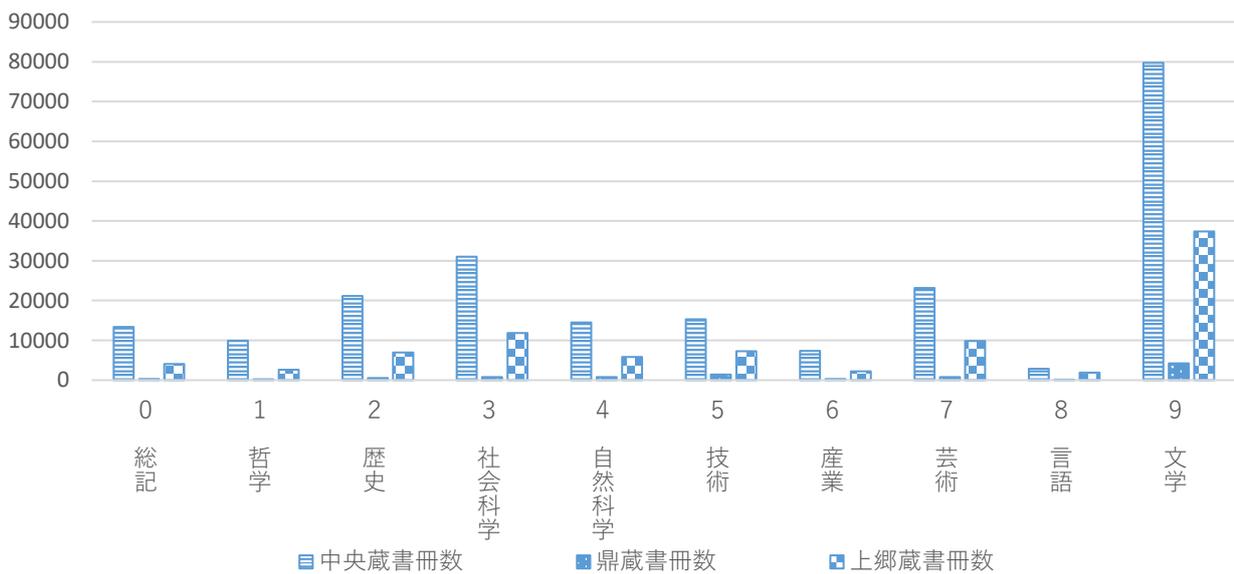
3館受入冊数 一般書分類別



(イ)-2 【一般書 分類別】 令和2年度末 蔵書冊数

	中央		県		上郷		3館計	
蔵書冊数	237,428		10,074		97,626		345,128	
うち		構成比		構成比		構成比		構成比
0 総記	13398	5.6%	306	3.0%	4,044	4.1%	17,748	5.1%
1 哲学	9891	4.2%	245	2.4%	2,636	2.7%	12,772	3.7%
2 歴史	21116	8.9%	490	4.9%	6,937	7.1%	28,543	8.3%
3 社会科学	31047	13.1%	734	7.3%	11,843	12.1%	43,624	12.6%
4 自然科学	14490	6.1%	801	8.0%	5,813	6.0%	21,104	6.1%
5 技術	15287	6.4%	1,385	13.7%	7,254	7.4%	23,926	6.9%
6 産業	7321	3.1%	310	3.1%	2,228	2.3%	9,859	2.9%
7 芸術	23137	9.7%	749	7.4%	9,856	10.1%	33,742	9.8%
8 言語	2891	1.2%	102	1.0%	1,930	2.0%	4,923	1.4%
9 文学	79755	33.6%	4,250	42.2%	37,333	38.2%	121,338	35.2%

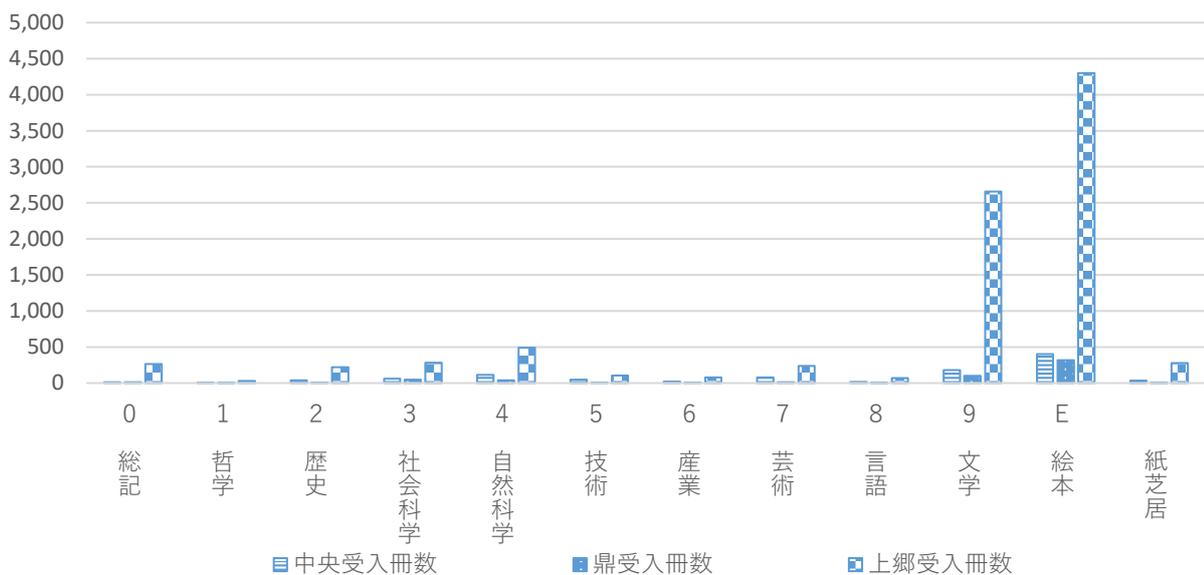
3館蔵書冊数 一般書分類別



(ウ)-1 【児童書 分類別】 令和2年度 受入冊数

	中央		県		上郷		3館計	
受入冊数	1,183		554		9,223		10,960	
うち		構成比		構成比		構成比		構成比
0 総記	10	0.8%	13	2.3%	262	2.8%	285	2.6%
1 哲学	6	0.5%	1	0.2%	31	0.3%	38	0.3%
2 歴史	38	3.2%	9	1.6%	219	2.4%	266	2.4%
3 社会科学	60	5.1%	46	8.3%	281	3.0%	387	3.5%
4 自然科学	112	9.5%	37	6.7%	488	5.3%	637	5.8%
5 技術	48	4.1%	9	1.6%	104	1.1%	161	1.5%
6 産業	19	1.6%	6	1.1%	80	0.9%	105	1.0%
7 芸術	80	6.8%	10	1.8%	236	2.6%	326	3.0%
8 言語	16	1.4%	3	0.5%	68	0.7%	87	0.8%
9 文学	179	15.1%	99	17.9%	2,655	28.8%	2,933	26.8%
E 絵本	403	34.1%	316	57.0%	4,298	46.6%	5,017	45.8%
紙芝居	35	3.0%	1	0.2%	276	3.0%	312	2.8%

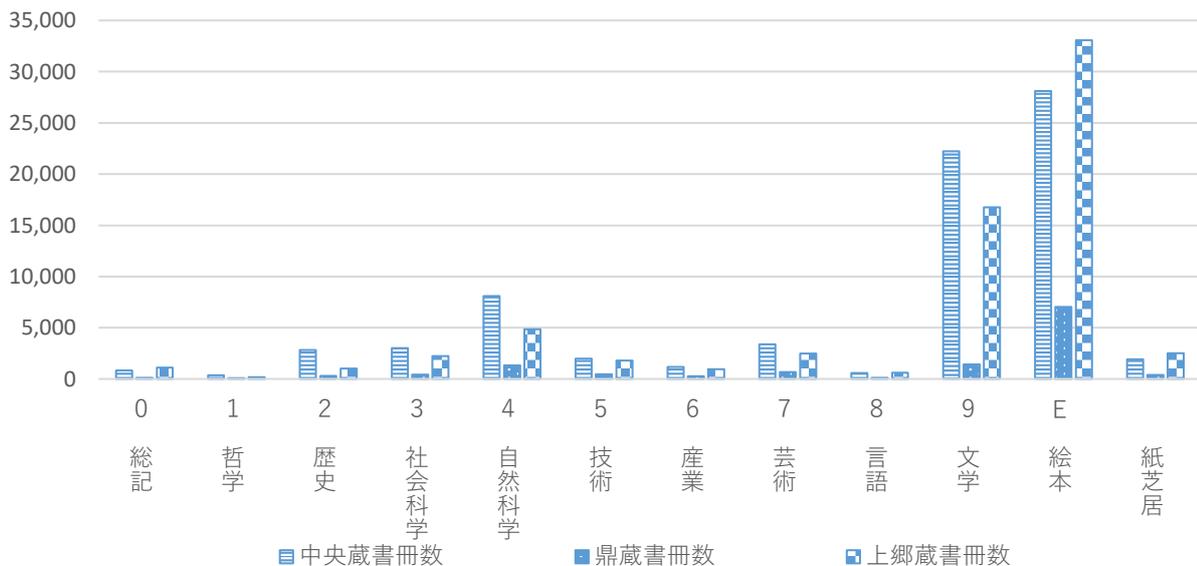
3館受入冊数 児童書分類別



(ウ)-2 【児童書 分類別】 令和2年度末 蔵書冊数

	中央		県		上郷		3館計	
蔵書冊数	75,378		13,905		78,194		167,477	
うち		構成比		構成比		構成比		構成比
0 総記	816	1.1%	113	0.8%	1,095	1.4%	2,024	1.2%
1 哲学	377	0.5%	71	0.5%	178	0.2%	626	0.4%
2 歴史	2,811	3.7%	285	2.0%	1,018	1.3%	4,114	2.5%
3 社会科学	3,006	4.0%	410	2.9%	2,224	2.8%	5,640	3.4%
4 自然科学	8,088	10.7%	1,341	9.6%	4,853	6.2%	14,282	8.5%
5 技術	1,977	2.6%	454	3.3%	1,808	2.3%	4,239	2.5%
6 産業	1,159	1.5%	255	1.8%	950	1.2%	2,364	1.4%
7 芸術	3,393	4.5%	659	4.7%	2,469	3.2%	6,521	3.9%
8 言語	582	0.8%	125	0.9%	601	0.8%	1,308	0.8%
9 文学	22,228	29.5%	1,412	10.2%	16,747	21.4%	40,387	24.1%
E 絵本	28,120	37.3%	7,040	50.6%	33,053	42.3%	68,213	40.7%
紙芝居	1,922	2.5%	403	2.9%	2,522	3.2%	4,847	2.9%

3館蔵書冊数 児童書分類別



②令和2年度リクエスト購入冊数

(単位:冊)

受入館	中央	鼎	上郷	分館合計	合計
リクエスト購入冊数	2,008	162	496	549	3,215
(割合)	(21.5%)	(9.7%)	(11.3%)	(9.6%)	(15.2%)
購入冊数	9,328	1,678	4,375	5,723	21,104

③令和2年度 受入新聞と雑誌等逐次刊行物

	中央	鼎	上郷
新聞継続受入数	25 紙	7紙	11 紙
雑誌継続受入数	202 誌	54 誌	81 誌

* 詳細は図書館、または図書館ホームページでご確認ください。

令和2年度 新規受入雑誌・新聞 (㊦は寄贈雑誌)

中央 「小説現代」(読み物)

㊦ 「日本政策金融公庫調査月報」

上郷 「k o d o m o e」(育児)

④令和2年度 郷土資料の製本数

複製版製本	4冊
修理製本	22冊

⑤令和2年度視聴覚資料受入数と年度末数

(単位:点)

		紙芝居	マイクロフィルム	AV 資料						
				CD	カセット	ビデオ	DVD	デジタル CD	デジタル DVD	計
R2 受入数	中央	35	0	8	5	0	53	0	2	68
	鼎	1	0	2	0	0	8	0	0	10
	上郷	276	0	23	0	0	0	0	0	23
	合計	312	0	33	5	0	61	0	2	101
R2年 度末数	中央	1,922	947	340	60	184	702	51	6	1,343
	鼎	403	0	11	0	1	22	0	0	34
	上郷	2,522	0	578	973	8	66	1	0	1,626
	合計	4,847	947	929	1,033	193	790	52	6	3,003

⑥令和2年度寄贈資料受入冊数

(単位:冊)

館	中央	鼎	上郷	分館	合計
冊数	1,261	127	209	761	2,358

⑦令和2年度 除籍本の市民還元冊数

(単位:冊)

館	中央	鼎	上郷	合計
冊数	6,333	1,974	1,759	10,066
提供日	随時	随時	随時	

* 児童書リユース(市内関連施設対象) 6月 16施設 715冊

* 貴重書・郷土資料市民還元 11月2日 201名 809冊

(3) 利用の状況

①令和2年度 貸出利用統計

*「子ども」は15歳以下 以降の統計についても同様とする

(単位:人・冊)

		中 央	鼎	上 郷	羽 場	丸 山	東 野	座 光 寺	松 尾	下 久 堅	上 久 堅	千 代	龍 江	竜 丘	川 路	三 穂	山 本	伊 賀 良	上 村	南 信 濃	分 館 計	合 計
開館日数 (日)		291	277	283	86	87	86	85	128	86	84	千代 ⁸⁶ 千栄 ⁴³	84	128	90	87	132	211	219	233	-	-
利用 登録 者 (人)	子ども	3,363	1,222	1,387	106	54	73	84	466	159	44	78	65	229	96	67	99	415	16	18	2,069	8,041
	大人	17,926	1,984	4,446	99	64	80	75	210	111	63	73	66	221	79	47	88	340	11	21	1,648	26,004
	団体	264	62	210	0	1	2	2	12	8	1	9	14	5	16	15	15	16	0	3	119	655
	計	21,553	3,268	6,043	205	119	155	161	688	278	108	160	145	455	191	129	202	771	27	42	3,836	34,700
貸出 利用 者 (人)	子ども	14,071	5,488	7,765	1,193	323	669	693	1,971	1,534	389	882	434	2,090	733	739	795	2,143	78	178	14,844	42,168
	大人	76,782	16,880	26,647	2,003	527	828	770	1,970	1,152	692	846	712	2,797	629	518	809	2,542	233	354	17,382	137,691
	団体	1,035	533	1,310	7	11	30	11	69	75	54	82	126	56	79	148	256	131	37	27	1,199	4,077
	計	91,888	22,901	35,722	3,203	861	1,527	1,474	4,010	2,761	1,135	1,810	1,272	4,943	1,441	1,405	1,860	4,816	348	559	33,425	183,936
貸出 冊 数 (冊)	子ども	72,830	26,166	35,539	2,631	1,160	2,252	2,056	6,463	3,953	1,323	2,956	1,427	7,236	2,402	2,024	2,782	8,008	248	610	47,531	182,066
	大人	270,200	59,272	86,646	3,639	1,430	2,474	2,067	6,520	2,779	2,303	2,352	2,040	9,129	1,644	1,345	2,366	8,217	565	842	49,712	465,830
	団体	10,140	5,125	13,872	50	224	480	646	1,267	953	415	1,578	2,738	641	1,902	1,342	3,089	3,321	733	261	19,640	48,777
	計	353,170	90,563	136,057	6,320	2,814	5,206	4,769	14,250	7,685	4,041	6,886	6,205	17,006	5,948	4,711	8,237	19,546	1,546	1,713	116,883	696,673

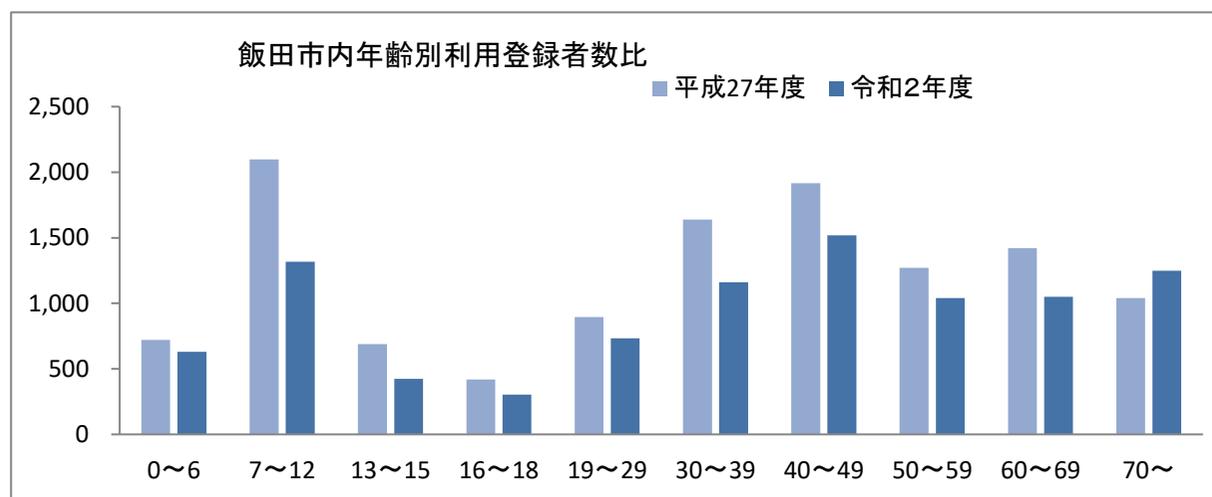
①-2 令和2年度 年齢別利用状況

*貸出利用者数は飯田市外利用者を含む

	0～6	7～12	13～15	児童計	16～18	19～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	一般計	合計
貸出利用者数:中央	4,007	7,444	2,620	14,071	1,105	5,628	10,404	16,512	13,345	14,558	15,230	76,782	90,853
貸出利用者数:県	1,975	2,619	894	5,488	249	728	2,980	3,647	2,446	3,549	3,281	16,880	22,368
貸出利用者数:上郷	2,198	4,768	799	7,765	661	2,403	3,877	4,963	4,199	5,262	5,282	26,647	34,412
貸出利用者数:3館計	8,180	14,831	4,313	27,324	2,015	8,759	17,261	25,122	19,990	23,369	23,793	120,309	147,633
飯田市内利用登録者数(a)	630	1,318	425	2,373	304	732	1,160	1,518	1,039	1,049	1,249	7,051	9,424
年齢別飯田市人口(R3.3)(b)	5,258	5,281	2,798	13,337	2,827	9,442	9,609	12,910	12,376	12,826	25,594	85,584	98,921
利用登録者数(a)／人口(b)	12.0%	25.0%	15.2%	17.8%	10.8%	7.8%	12.1%	11.8%	8.4%	8.2%	4.9%	8.2%	9.5%

平成27年度 年齢別利用状況

	0～6	7～12	13～15	児童計	16～18	19～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	一般計	合計
貸出利用者数:3館計	7,946	19,190	5,300	32,436	2,841	9,219	20,869	25,034	21,613	25,911	15,592	121,079	153,515
飯田市内利用登録者数(c)	722	2,097	689	3,508	418	894	1,640	1,916	1,270	1,421	1,040	8,599	12,107
年齢別飯田市人口(H28.3)(d)	6,147	5,663	3,125	14,935	3,062	9,930	11,208	13,465	12,344	15,004	23,764	88,777	103,712
利用登録者数(c)／人口(d)	11.7%	37.0%	22.0%	23.5%	13.7%	9.0%	14.6%	14.2%	10.3%	9.5%	4.4%	9.7%	11.7%



①-3 利用登録者数内訳

(ア) 令和2年度新規登録者数

単位個人(人)

	中央	県	上郷	分館	合計
個人(子ども)	234	65	122	577	998
(大人)	695	56	142	398	1,291
団体	23	1	6	31	61
合計	952	122	270	1,006	2,350

(イ) 飯田市在住者登録者数・令和2年度内に利用した登録者数 (個人)

単位 (人)

	中央	県	上郷	分館	合計	
貸出利用登録者数(累計) 市外含む A	21,289	3,206	5,833	3,717	34,045	(a)
Aのうち R2年度に本を借りた利用登録者数 市外含む B	7,202	1,273	2,108	3,717	14,300	(b) (a)のうち R2年度に本を借りた利用登録者の割合 (b)/(a) 42.0%
Aのうち 飯田市民の利用登録者数 C	18,442	3,072	5,260	3,717	30,491	(c) (a)のうち 飯田市民の利用登録者の割合 (c)/(a) 89.6%
Cのうち R2年度に本を借りた飯田市民の利用登録者数 D	6,301	1,217	1,911	3,717	13,146	(d) R2年度に本を借りた飯田市民の利用登録者の 飯田市人口に対する登録割合 (d)/(e) 13.3%

※飯田市人口 98,921人 (令和3年3月末現在) (e)

①-4 令和2年度来館者数(中央図書館のみ)

	R2	R1	H30	H29
来館者数(人)	118,555	(139,114)*	153,045	149,626
開館日数(日)	291	290	291	281

*令和元年度は外壁改修工事に伴う正面玄関閉鎖のため、12月に7日間カウントなし
新型コロナウイルス感染拡大のため2~3月来館者減(2月33%減、3月14%減)

② 令和2年度 予約、レファレンス(調査相談)等

(ア) 予約数

単位(冊)

		中央	県	上郷	分館	R2 計	R1	前年比
予約総件数		32,915	15,255	13,996	5,995	68,161	60,817	112.1%
個人	WEB	20,172	10,043	8,995	—	39,210	31,496	124.5%
	OPAC	2,543	616	1,596	—	4,755	6,146	77.4%
	窓口ほか	9,693	3,345	3,052	—	16,090	15,139	106.3%
団体		507	1,251	353	—	2,111	1,463	144.3%

(イ) 中央館から分館への貸出冊数

単位(冊)

	羽場	丸山	東野	座光寺	松尾	下久堅	上久堅	千代	龍江	竜丘	川路	三徳	山本	伊賀良	上村	南信濃	計
H28	481	34	231	337	549	1,220	280	200	331	460	287	340	635	480	35	19	5,919
H29	533	39	284	223	450	1,074	287	386	409	565	265	449	686	600	20	30	6,300
H30	720	118	325	316	398	995	467	425	308	714	385	423	809	802	31	51	7,287
R1	655	112	281	376	300	760	801	311	307	690	392	456	616	974	20	39	7,090
R2	685	61	224	230	298	820	552	71	335	657	186	495	639	1,422	17	6	6,698
うちWEB予約	427	42	55	164	228	0	351	42	285	520	140	335	609	468	6	0	3,672

(ウ) レファレンス(調査相談) サービス件数

単位(件)

	中央	県	上郷	R2 計	R1
レファレンス総件数	1,800	106	258	2,164	2,964
うち口頭	1,686	93	243	2,022	2,853
うち電話・FAX	73	12	15	100	70
うちメール・文書	41	1	0	42	41

(エ) 相互貸借

単位(冊)

	中央	県	上郷	R2 計	R1
貸出冊数	504	8	57	569	589
借受冊数	481	80	66	627	537

(オ) 複写サービス

・館内資料

	中央	県	上郷	R2 計	R1
件数	1,212	48	281	1,541	2,425
枚数	9,669	144	1,122	10,935	18,915

・他館資料(複写取り寄せ)

	中央	県	上郷	R2 計	R1
件数	48	0	0	48	20

③ 中央図書館 新聞閲覧システム等の利用

デジタル化した郷土新聞の利用が増加している。特に、南信州新聞や信州日報の記事検索の利用が多い。

(ア) 中央図書館新聞閲覧システム等の利用数

		新聞(現物)閲覧 (人)	新聞閲覧システム 信毎データベース (人)	国会図書館デジタル 送信 (件)
件数	H30 年度	256	195	256
	R1 年度	208	186	85
	R2 年度	336	83	87

(イ) 令和 2 年度デジタル化事業

デジタル化資料	データ搭載内容
南信州新聞	平成 28 年1月～平成 29 年 12 月
郷土AV資料 (カセットテープ 40 本)	話の会 等 昭和 57 年分～昭和 60 年分

④ ホームページによる情報発信

幅広い情報発信の基盤となるよう、ページをメインページ、地域資料ページ、子どもの読書ページの3つで構成している。地域資料ページでは、地域資料ポータルとして、飯田市立図書館が所蔵する貴重資料の検索システムを核に、テーマ・地区別のブックリスト、地域研究のためのリンク集を提供している。

(ア) 図書館ホームページアクセス数

アクセス数	151,158 件
-------	-----------

※トップページを経由しないアクセスも含む。

(イ) Facebook ページアクセス数

アクセス数	116,505 回
アクセス者数	50,430 人



⑤南信州図書館ネットワーク

平成 23 年 7 月ネットワーク稼働、平成 26 年 7 月豊丘村加入、平成 29 年 7 月喬木村加入

南信州図書館ネットワーク内自治体間貸出・借受

		貸出			借受		
		H30 年度	R1年度	R2 年度	H30 年度	R1年度	R2 年度
飯田市	冊数(冊)	14,514	14,035	14,621	18,572	18,967	20,794
	割合(%)	37.4	36.6	35.7	47.9	49.4	50.8
松川町	冊数(冊)	11,666	12,256	13,430	7,245	6,418	6,941
	割合(%)	30.1	31.9	32.8	18.7	16.7	16.9
高森町	冊数(冊)	5,447	5,375	5,784	6,644	7,001	6,833
	割合(%)	14.1	14.0	14.1	17.1	18.2	16.7
豊丘村	冊数(冊)	3,600	2,996	2,925	5,329	4,870	4,874
	割合(%)	9.3	7.8	7.1	13.8	12.7	11.9
喬木村	冊数(冊)	3,516	3,710	4,203	953	1,116	1,521
	割合(%)	9.1	9.7	10.3	2.5	2.9	3.7
合計	冊数(冊)	38,743	38,372	40,963	38,743	38,372	40,963

⑥貸出冊数の推移

(単位 冊)

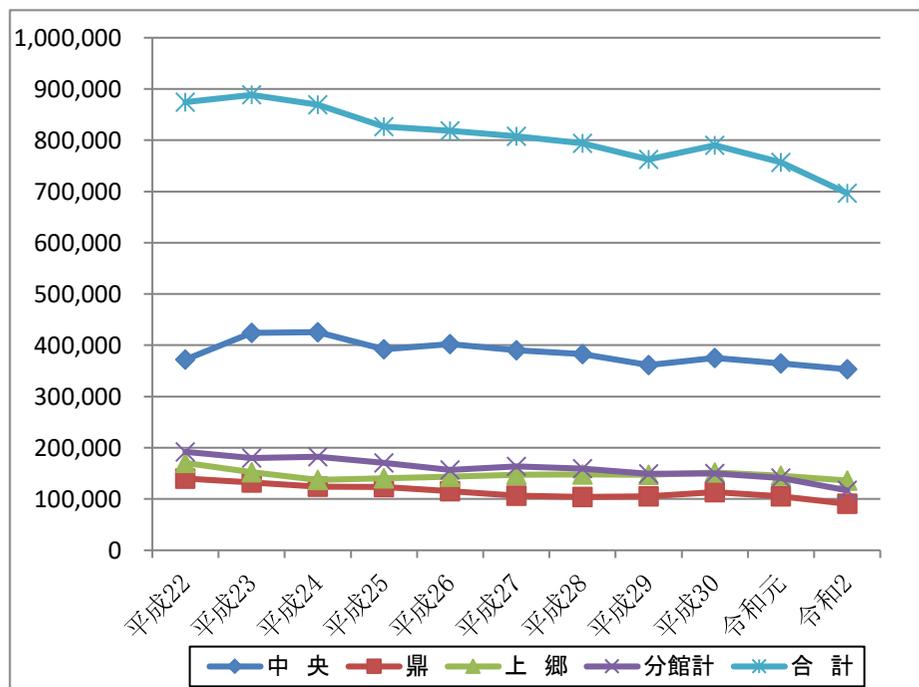
	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	令和2	前年比	5年前比
中央	372,118	424,076	425,545	392,296	402,133	389,974	382,896	361,222	375,041	364,825	353,170	96.8%	90.6%
鼎	139,959	132,310	124,288	123,206	115,594	106,470	103,860	105,018	113,535	105,539	90,563	85.8%	85.1%
上郷	170,366	152,173	137,150	140,330	143,840	147,133	148,204	147,390	151,881	145,190	136,057	93.7%	92.5%
3館計	682,443	708,559	686,983	655,832	661,567	643,577	634,960	613,630	640,457	615,554	579,790	94.2%	90.1%
羽場	14,170	13,540	13,305	11,013	9,598	8,277	8,802	8,023	7,956	6,710	6,320	94.2%	76.4%
丸山	5,520	5,143	5,105	4,196	2,169	2,573	3,103	3,487	4,237	4,172	2,814	67.4%	109.4%
東野	10,255	9,067	8,893	8,320	6,706	6,225	6,020	5,745	5,742	5,938	5,206	87.7%	83.6%
座光寺	8,157	7,782	7,679	6,760	5,454	4,853	5,434	5,278	5,661	5,223	4,769	91.3%	98.3%
松尾	17,559	16,438	18,222	16,605	16,845	19,023	17,832	16,163	15,849	14,684	14,250	97.0%	74.9%
下久堅	15,713	15,487	12,844	11,619	10,568	12,756	15,458	13,195	12,110	8,738	7,685	87.9%	60.2%
上久堅	5,174	3,094	4,057	4,565	2,413	4,254	4,673	4,741	5,235	5,570	4,041	72.5%	95.0%
千代	6,125	5,289	5,926	5,461	5,705	6,881	6,455	6,469	8,434	7,435	6,886	92.6%	100.1%
龍江	9,428	8,261	7,836	7,495	7,228	7,572	7,722	8,047	7,570	7,656	6,205	81.0%	81.9%
竜丘	29,871	29,150	28,428	26,389	25,292	23,197	20,747	17,180	18,943	17,120	17,006	99.3%	73.3%
川路	6,445	6,152	6,006	6,665	7,134	8,068	7,718	7,466	6,560	6,947	5,948	85.6%	73.7%
三穂	9,340	8,092	8,835	8,770	9,625	9,972	8,975	8,118	7,889	6,825	4,711	69.0%	47.2%
山本	11,151	9,307	11,672	11,114	10,857	11,563	11,165	12,081	11,013	9,768	8,237	84.3%	71.2%
伊賀良	37,926	38,388	39,727	37,695	32,686	34,620	31,604	29,656	29,429	31,124	19,546	62.8%	56.5%
上村	1,545	1,131	736	1,161	1,535	1,781	1,612	1,634	1,389	1,467	1,546	105.4%	86.8%
南信濃	3,677	3,546	3,052	2,805	3,010	2,309	1,923	1,879	1,978	1,948	1,713	87.9%	74.2%
分館計	192,056	179,867	182,323	170,633	156,825	163,924	159,243	149,162	149,995	141,325	116,883	82.7%	71.3%
合計	874,499	888,426	869,306	826,465	818,392	807,501	794,203	762,792	790,452	756,879	696,673	92.0%	86.3%

⑦貸出利用者数の推移

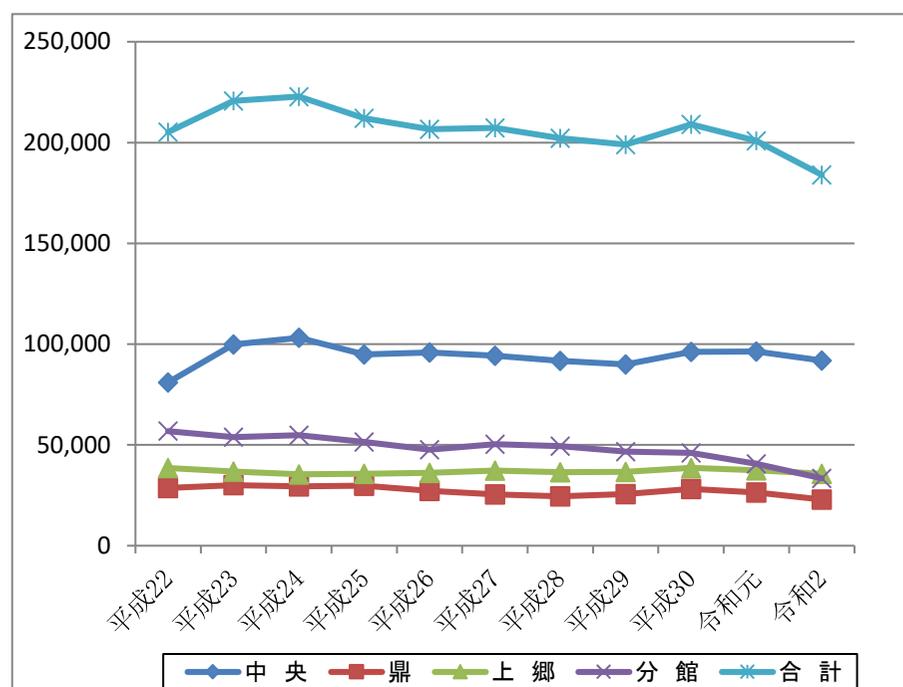
(単位 人)

	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	令和2	前年比	5年前比
中央	81,009	99,865	103,133	94,961	95,798	94,238	91,668	90,001	96,158	96,327	91,888	95.4%	97.5%
鼎	28,720	30,019	29,453	29,813	27,174	25,487	24,524	25,684	28,127	26,372	22,901	86.8%	89.9%
上郷	38,576	36,804	35,431	35,734	36,109	37,200	36,502	36,623	38,626	37,511	35,722	95.2%	96.0%
分館	56,826	53,932	54,793	51,489	47,569	50,366	49,411	46,728	46,123	40,615	33,425	82.3%	66.4%
合計	205,131	220,620	222,810	211,997	206,650	207,291	202,105	199,036	209,034	200,825	183,936	91.6%	88.7%

貸出冊数の推移



貸出利用者数の推移



(4) 障がい者・高齢者サービス

① 録音図書貸出タイトル数

	R2 年度	R1 年度	H30 年度
中央	2,115	2,116	1,905
鼎	380	553	540

② 録音図書貸出利用者数

	R2 年度	R1 年度	H30 年度
中央	959	992	1,235
鼎	380	544	540

③ 録音図書相互貸借件数(借受)

	R2 年度	R1 年度	H30 年度
中央	358	653	345

※サピエダダウンロードを含む

④ 障がい者用資料製作状況

(ア) 令和2年度 録音図書製作数

	CD タイトル数	テープタイトル数	テープ本数
中央	82	0	0

(イ) 令和2年度 録音雑誌・新聞等製作数

	タイトル数	CD 枚数	テープ本数
中央	274	633	0
鼎	59	333	47

* 鼎図書館移転につき2月14日から3月13日まで新聞コラム製作休止

(ウ) 令和2年度末 録音図書蔵書数

	CD タイトル数	テープタイトル数	テープ本数
中央	1,766	2,551	22,025

⑤ 録音図書用資材の寄贈

11月19日(木)に、毎年寄贈をいただいている飯田ライオンズクラブ様より、今年度で37回目となる資材の寄贈をいただいた。寄贈内容 CD-RW 100枚・TOSHIBA TY-CDX9 1台・TOSHIBA TY-CDW99 1台

⑥ 大活字本

	中央	鼎	上郷	合計
R2 年度 受入冊数	85	0	0	85
R2年度末 蔵書冊数	1,099	27	1,044	2,170
R2 年度 貸出冊数	2,876	336	703	3,915

(5) 多文化サービス

英語教育への関心から、英語絵本の利用が伸びている。外国籍住民の人口比率により、中国の絵本・文芸書も多く利用されている。昨年、要望のもと購入を始めた英語多読向け資料を中央・上郷図書館で引き続き購入を行っている。

①令和2年度 外国語図書 貸出冊数

	英語	中国語	韓国語	ドイツ語	フランス語	ポルトガル語 スペイン語	その他	合計
中央	654	131	12	0	0	41	0	838
鼎	20	0	0	0	0	0	0	20
上郷	142	0	0	0	0	0	0	142
合計	816	131	12	0	0	41	0	1,000

②外国語図書 蔵書冊数

		英語	中国語	韓国語	ドイツ語	フランス語	ポルトガル語 スペイン語	その他	合計
R2年度 受入冊数	中央	169	7	4	0	0	0	0	180
	鼎	0	0	0	0	0	0	0	0
	上郷	21	0	0	0	0	0	0	21
	合計	190	7	4	0	0	0	0	28
R2年度末 蔵書冊数	中央	1,421	1,120	83	11	4	285	16	2,944
	鼎	0	0	0	0	0	0	0	0
	上郷	1,131	9	9	47	17	28	42	1,283
	合計	2,552	1,129	96	58	21	313	58	4,227

(6) 図書館サービス指数

項目		R2 年度	R1 年度	H30 年度	人口 10～15 万規模の市平均 (1 年度)
中央・県・上郷の開館日数 (平均)		283 日	283 日	287 日	
市民 1 人あたりの蔵書冊数	$\frac{\text{蔵書冊数 (B)}}{\text{人口 (A)}}$	8.44 冊	8.37 冊	7.95 冊	3.81 冊
市民 1 人あたりの年間増加冊数	$\frac{\text{受入冊数 (C)}}{\text{人口 (A)}}$	0.41 冊	0.27 冊	0.27 冊	0.13 冊
市民 1 人あたりの貸出冊数	$\frac{\text{個人貸出冊数 (E)}}{\text{人口 (A)}}$	6.55 冊	7.02 冊	6.96 冊	5.6 冊
市民 1 人あたりの図書購入費	$\frac{\text{図書購入費 (F)}}{\text{人口 (A)}}$	320 円	323 円	316 円	183 円
1 人 1 回あたりの貸出冊数	$\frac{\text{個人貸出冊数 (E)}}{\text{個人利用者数 (H)}}$	3.60 冊	3.58 冊	3.67 冊	
図書の回転率	$\frac{\text{全館総貸出数 (K)}}{\text{蔵書冊数 (B)}}$	83.4%	90.7%	94.0%	
開架率	$\frac{\text{開架図書冊数 (I)}}{\text{蔵書冊数 (B)}}$	56.5%	58.7%	59.4%	
利用登録率	$\frac{\text{個人登録者数 (J)}}{\text{人口 (A)}}$	34.4%	33.9%	35.0%	
職員の司書率	$\frac{\text{司書有資格者数 (M)}}{\text{職員数 (L)}}$	84.0%	83.3%	82.6%	
職員一人あたりの貸出冊数	$\frac{\text{3 館総貸出冊数 (N)}}{\text{職員数 (L)}}$	23,192 冊	25,648 冊	26,680 冊	

※人口 10～15 万規模の市平均数値 (R1 年度) : 『日本の図書館 2020』(日本図書館協会発行)より

◆サービス効果

令和 2 年度 購入図書平均単価 (F/D)	×	市民一人あたり 貸出冊数 (E/A)	－	市民一人あたり 図書館費 (G/A)	=	サービス効果
1,500 円	×	6.55 冊	－	1,451 円	=	8,374 円

*この指標は、総供給数から総経費を引き、市民 1 人当たりの図書館サービスを金額で示したもの。

*基礎数値 (令和 3 年 3 月末日現在)

中央・県・上郷・16 分館含む

A : 人口	98,921	B : 蔵書冊数	835,223	C : 受入冊数	40,452
D : 購入冊数	21,104	E : 個人貸出冊数	647,896	F : 図書購入費	31,661,890*
G : 図書館費	143,525,348*	H : 個人利用者数	179,859	I : 開架図書冊数	472,164
J : 個人登録者数	34,045	K : 全館総貸出数	696,673	*F, G は決算額	

中央・県・上郷 (3 館) のみ

L : 職員数	25	M : 司書有資格者数	21	N : 3 館総貸出冊数	579,790
---------	----	-------------	----	--------------	---------

開館日数 : 中央図書館 291 日 県図書館 277 日 上郷図書館 283 日 分館平均 115 日

(7) 令和2年度 貸出ベスト(中央・県・上郷)

令和2年度 貸出ベスト(中央・県・上郷)

①一般書

順位	書名	著者名	貸出数
1	流浪の月	凧良 ゆう	139
2	クスノキの番人	東野 圭吾	107
3	ライオンのおやつ	小川 糸	104
4	希望の糸	東野 圭吾	89
5	ぼくはイエローでホワイトで ちよっとブルー	ブレイディ みかこ	86
6	少年と犬	馳 星周	85
7	逆ソクラテス	伊坂 幸太郎	82
8	流人道中記 上	浅田 次郎	78
9	気がつけば、終着駅	佐藤 愛子	76
10	カケラ	湊 かなえ	75

②郷土資料

順位	書名	著者名	貸出数
1	飯田城ガイドブック	飯田市美術博物館	40
2	飯田線(そう別冊)		30
2	週刊JR全駅・全車両基地 No.51		30
4	飯田線百景	星野 昌彦	29
5	街道を歩く	前田 典子	27
5	飯田線 モノクロームの残像	上島 幸隆	27
7	週刊JR全駅・全車両基地 No.24		26
7	信州四季の駅旅	越 信行	26
7	旅と鉄道 2015.September		26
7	旅と鉄道 2014.September		26

③児童書

順位	書名	著者名	貸出数
1	番ねずみのヤカちゃん	ウィルバー	71
2	みんなのおばけずかん	斉藤 洋	69
3	ヤバイ親友は知っている	藤本 ひとみ	68
4	ふしぎ駄菓子屋銭天堂 6	廣嶋 玲子	66
5	ふしぎ駄菓子屋銭天堂 11	廣嶋 玲子	64
6	はじめてのキャンプ	林 明子	63
7	ふしぎ駄菓子屋銭天堂 8	廣嶋 玲子	61
8	ふしぎ駄菓子屋銭天堂 12	廣嶋 玲子	60
9	きえた! ?かいけつゾロリ	原 ゆたか	57
9	ふしぎ駄菓子屋銭天堂	廣嶋 玲子	57

④絵本

順位	書名	著者名	貸出数
1	きゅつきゅつきゅつ	林 明子	281
2	くだもの	平山 和子	272
3	がたんごとんがたんごとん	安西 水丸	266
4	ころころころ	元永 定正	213
4	おにぎり	平山 和子	176
6	11ぴきのねこ	馬場 のぼる	172
7	どうぶつのおかあさん	藪内 正幸	170
8	おつきさまこんばんは	林 明子	167
9	しろくまちゃんのほっとけーき	わかやま けん	158
10	こぐまちゃんのみずあそび	わかやま けん	156

2 令和2年度 実施事業

(1) 行事、連携事業等（中央・鼎・上郷）

(ア) 講座・行事・読書活動推進事業等

【一般向け】

	中央		鼎		上郷		計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
文章講座					3	31	3	31
計					3	31	3	31

文章講座

第38期 令和2年11月～令和3年11月（予定）

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年12月・令和3年1・2月の講座を延期。

会場：上郷図書館 講師：鎌倉貞男氏

受講者数：13名

【子ども向けのおはなし会・お楽しみ会・行事等】

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した行事・おはなし会多数。

	中央		鼎		上郷		計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
① お楽しみ会・おはなし会	53	359			29	125	82	484
② 新春企画 モーモースタンプラリー					1	88	1	88
③ おはなしぼうけんたい	1	265			1	13	2	278
④ Join us! いいだ Lib 2	1	7					1	7
計	55	631	0	0	31	226	86	857

④Join us! いいだ Lib 2

一日司書体験（中央図書館）

日時 12月19日（土）午後2時～4時 参加者：7名

中学生を対象とした司書体験講座。館内の案内や簡単なクイズを通して、図書館の選書方法や配架について知ってもらった。ブックコートかけ講座では、自宅から本を持ちより、一人2冊ブックコートかけを行い、本を長く大切に楽しむための工夫について説明をした。推しの本のPOP作成、参加者同士のブックトークを行い、中学生のニーズを掴み、また参加した中学生に図書館を身近に感じてもらえた企画となった。POPは後日館内に掲示した。



【児童に関する講座・講演会など】

	会場	日時	回数	受講者	のべ参加人数
こどもの本の会	上郷図書館	毎月第2木曜日	6	15	48
えほんの会	上郷図書館	毎月第3木曜日	5	11	30
計			11	26	78

※こどもの本の会 9月から開始 2月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

※えほんの会 9月から開始 1・2月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

(イ) 関係機関・地域との連携

【はじめまして絵本事業（ブックスタート）】（保健課との連携事業）

	回数	受診者(人)	対象者(人)	実施率(%)
郵送		255	865	98.2%
4か月児健診	44	594		

実施会場：飯田市役所保健センター・上郷保健センター・鼎保健センター・松尾公民館・伊賀良公民館

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4・5月の7か月児相談が中止となり、絵本を渡すことができなかった対象者に郵送での絵本プレゼントを実施した。5月以降は4か月児健診の際に絵本プレゼントを実施したが、例年行ってきた集団への読みきかせや、わらべうた、絵本の話は行うことができなかった。また、2歳児相談での読みきかせ等も行うことができなかった。

【子ども・親子向け】

	中央		鼎		上郷		計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
① 育児サークル・乳幼児学級等	2	32	4	112	12	164	18	308
② 児童館読みきかせ	1	22	1	20	4	118	6	160
計	3	54	5	132	16	282	24	468

①子育て支援課・つどいの広場「子育て講習会」など

【小学校学年別図書リスト「よむリス」の作成】（学校図書館との連携）

小学生の自発的な読書習慣の定着を目指し、学校図書館担当者と共同で学年別の読んでほしい図書リストの作成を始めた。作成にあたっては、学校図書館担当者有志と図書リスト作成委員を組織し、計4回の作成会議を開いて図書の選定からリストのデザイン検討を行った。リストの名称を「よむリス」とし、表紙には緑ヶ丘中学校生徒による本を読むリスのイラストをあしらった。令和2年度は小学1・2年生向けの図書を各20作選定し、12月に学校を通じて対象児童へ配布した。

また、中央・鼎・上郷と図書分館にも「よむリス」コーナーを開設し、リストの本を紹介している。各小学校図書館においても、コーナーの設置や紹介プレートを作成するなど、全市を対象とした取り組みを行っている。



【調べる楽しさを体験する企画「図書館からの挑戦状」】（学校図書館との連携）

「LEVEL1 謎解きゲーム」：中央図書館・上郷図書館

百科事典や図鑑、日本十進分類法など本を使って解くクイズラリー。学校の図書館の授業で学んだ内容や使ったワークシートを参考に回答する。問題を解くと次の問題への進み方がわかる。

「LEVEL2」：中央図書館・上郷図書館、市内中学校・高等学校図書館

任意のテーマ（「タピオカ」「焼肉」「チョコQ」「カンチェンジュンガ」など）について本で調べ、ワークシートの穴埋めを行う。設問の中にはテーマについてどのようなものか予想する記述を含む。『ポプラディア』の解説文から抜き出して記述できる項目がある。クリアした人には雑誌の付録などをプレゼントした。



	中央		上郷		計	
	参加者	成功者	参加者	成功者	参加者	成功者
LEVEL1	18	1	75	6	93	7
LEVEL2	69	1	63	6	132	7
計	87	2	138	12	225	14

【学校・保育所との連携】

	中央		県		上郷		計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
① 幼・保育園 読みきかせ			34	849	24	724	58	1,573
② 小学校 利用体験			2	72	8	277	10	349
③ 高校 絵本講座			1	22	7	202	8	224
⑤ 保育士絵本講座					1	18	1	18
計			37	943	40	1,221	77	2,164

① 県みつば保育園、県あかり保育園、上郷なかよし保育園、上郷西保育園

② 県小学校3年生、上郷小学校2・3年生

③ 下伊那農業高校アグリサービス科2年生、飯田女子高校2・3年生、飯田風越高校3年生

④ 飯田市延長・長保・支援保育士研修

【職場体験学習、図書館実習受け入れ 等】

	中央			県			上郷			計		
	回数 (学校数)	体験 人数	人数 ×日数									
① 中学生												
② 高校生	1	2	4				2	2	4	3	4	8
② 大学生	1	1	5							1	1	5
計	2	3	9	0	0	0	2	2	4	4	5	13

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中学校の職場体験学習は全て中止。

【他図書館・図書館協会等との連携】

	中央	
	回数	人数
県図書館協会下伊那支部研修会	1	53
計	1	53

長野県図書館協会下伊那支部研修会

新学習指導要領の実施元年として、これからの教育と学校図書館の果たす役割について、ZOOMを活用したオンライン講演会を実施した。

日時：11月30日(月)午後2時30分～4時20分

場所：(1)メイン会場 中央図書館2階研修室

(2)その他 各自治体公共図書館及び学校

内容：「これからの教育と読書・学校図書館

講師：鎌田和宏氏 帝京大学教育学部教授

参加者：53名



【大人向け】(市民との協働)

		中央	
		回数	人数
①	伊那谷地名講座	1	41
②	子どもの本研究会 清水眞砂子講演会 中止	0	0
③	飯田下伊那読書会交流会	1	56
	計	2	

①地名講座 伊那谷地名研究会共催事業

第24回 9月27日(日)「中馬街道の歴史と地名・3(街道がもたらした飯田町の文化と地名)」

講師：前澤健氏 参加者41名 会場：飯田人形劇場

江戸時代の飯田町に中馬によってもたらされた物産や文化についてお聞きした。街道を通じて、物だけでなく文化ももたらされたことや、人の交流について初めて知ったと好評の声が多かった。また関連する図書の紹介も行った。

②清水眞砂子講演会 『子どもの本のもつカーその光と影を考える』 子どもの本研究会主催事業

1月17日(日) ※実施直前に新型コロナウイルスの感染警戒レベルが上がったため中止。

③飯田下伊那読書会交流会

12月13日（日） 9時30分～11時30分

飯伊婦人文庫、飯田市公民館、飯田市立図書館、読書会の代表者有志で実行委員会を組織して、飯田下伊那読書会交流会を実施した。飯田下伊那で活動している読書会に参加を呼びかけ、活動の発表と情報交換を行った。グループトークでは活発な意見交換が行われた。

○発表した読書会

飯田読書会、下市田源氏物語読書会



(ウ) 関係機関・地域への協力（依頼があつておこなったもの）

		中央		県		上郷		計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
①	いきいき教室など					3	36	3	36
②	読みきかせボランティア講座	1	10					1	10
③	いいだエフエム本の紹介	6	-					6	-
④	飯田女子短期大学 語り講座	1	50					1	50
⑤	県歴史を学ぶ会学習会			1	23			1	23
計		8	60	1	23	3	36	12	119

(エ) 「よむとす～こんな本いかが～」の掲載 令和2年度 24件 （月2回の更新）

図書館職員による、図書館所蔵のおすすめ本をホームページでの紹介と併せ地元新聞へも掲載し、情報発信を行っている。掲載本が借りられたり、感想を伝えてくれる利用者がいたりなど、事業が定着している。

- ・その情報はウソ？ホント？！
- ・光の見え方は日々変わる
- ・いろんな怪物(モンスター)
- ・世の中は、偶然に満ちている
- ・想像と創造の楽しみ
- ・リュックの中から広がる世界 等

(オ) テーマ本の展示

各館館内数か所にて、テーマを決めて本を集め展示、おおよそ1か月ごとに展示替えしている。

資料展示	中央	県	上郷	計
件数	107	38	67	212
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・日夏耿之介生誕130周年 ・妖怪;図書館貴重資料の中から ・歌ってみた、踊ってみた ・安野光雅 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・本にもあるかな!? おうちのもの ・県図書館建物のそのむかしと私たちの思い出 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・〇〇するな!〇〇しろ ・STAY HOME ・おじいちゃんおばあちゃんの本 等 	

- ・地域史研究集会関連展示 各館

(カ) 関係機関講座等での利用PR、図書展示、リスト配布、出張貸出 等 (回数)

		利用PR	本の展示・紹介	図書リスト配布	出張貸出			
					回数	新規登録者数	貸出利用者数	貸出冊数
飯田市民大学講座 (4回)		0	4	4	—	—	—	—
伊那谷の自然と文化 学びあい講座(1回)		0	1	1	—	—	—	—
いいだ創業塾		1	1	1	—	—	—	—
経営者相談会		1	—	—	—	—	—	—
つどいのひろば等、児童 関連施設(5回)		5	5	3	5	13	25	45
鼎歴史を学ぶ会(1回)		1	1	1	1	2	6	9
計	13回	8	12	10	6	15	31	54

(キ) 図書館ボランティア

活動内容	中央			鼎			上郷			合計		
	件数	登録者数	延べ人数									
録音図書作成	1	53	—	1	14	—				2	67	—
本の修理、装備 書架整理 など	2	2	32	2	18	63	2	2	16	6	22	111
環境整備	2	19	49	1	1	1				3	20	50
病院への配本	1	9	12							1	9	12
本の移設				1	27	27				1	27	27
合計	6	83	(93)	5	60	(91)	2	2	16	13	145	(200)



鼎図書館移転 本の見出し入れ作業



鼎図書館移転 中学生本の整理ボランティア

(2)行事、連携事業等(分館)

①各館ごとの事業

*[共]…公民館等との共催事業

*網掛け部分は新型コロナウイルス感染症の影響により中止した行事等

分館名	お楽しみ会、行事など					係会等回数	その他
	回数	日付	内 容		人数		
羽場	7	4月	子ども読書の日月間	中止		271	10
		6/24	乳幼児学級〔共〕		9組		
		7/22～8/19	くじ引き	くじ引きによるしおりプレゼント	83		
		8/6, 7	寺子屋〔共〕	本の貸出し・バルーンアート	19		
		9月	おたのしみクイズ月間		101		
		11月	文化祭〔共〕	年間行事の展示物のみ			
		12/5	クリスマス会〔共〕	バルーンアートで遊ぼう	50		
丸山	9	1月	スタンプラリー月間	中止		47	9
			おたのしみ会等行事	中止			
		6/18, 30	乳幼児学級〔共〕	乳幼児学級開講式	40		
		11/5, 2/13	乳幼児学級〔共〕	よみきかせ(0,1歳、2,3歳)	7		
東野	26	11/15	丸山地区文化祭〔共〕		多数	144	6
			丸山保育園絵本の会		80		
		6/24～	3歳児学級〔共〕		5～		
		7/4～11	七夕お楽しみ会の代替工作	あまびえの塗り紙、笹・折り紙、お菓子プレゼント	25		
		9月	スタンプラリー	10冊でプレゼント	17		
		10/25	おたのしみ会	大宮神社境内でのおはなし会	12		
		10/27～	1歳児学級〔共〕		19		
座光寺	12	11/9～	0歳児学級〔共〕		26	200	4
		12/1～	古本市	文化祭中止のため、古本市を行う			
		12/5～19	おたのしみ会	クリスマス会の代わり。工作・オーナメント、お菓子のプレゼント	40		
		6/19	0,1歳児学級〔共〕	読みきかせ、図書館紹介、特別開館	19		
		8月	おはなしぼうけんたい	読書の記録カード配布	多数		
		10/19	2,3歳児学級〔共〕	下沢先生読みきかせ、特別開館	10		
		12/2, 16	保育園年長招待〔共〕	貸出し、読みきかせ	50		
松尾	23	12/19	おたのしみ会〔共〕	おはなし会	21	347	4
		2/10, 24	保育園年長招待〔共〕	貸出し、読みきかせ	50		
		2/24～3/24	座光寺の桜本特集	桜の本展示	多数		
		3/2, 17	保育園年長招待〔共〕	貸出し、読みきかせ	50		
		3/6～14	地域作品展に合わせた古本市〔共〕		多数		
		4月～3月	展示	松尾の特産品・古墳など地域コーナー、直木賞・茶川賞コーナー設置			
		12月～	展示	よむリスコーナー設置			
下久堅	4	9/14～3/8	乳幼児学級〔共〕	3歳児、本の貸出し(4回)	20	66	8
		10/6, 12/8, 3/2	乳幼児学級〔共〕	2歳児、本の貸出し(3回)	13		
		10/1～3/4	乳幼児学級〔共〕	1歳児、本の貸出し(8回)	51		
		11/24, 26, 27	松尾小学校学級招待〔共〕	1年生(3回)	112		
上久堅	13	11/24, 26, 27, 30	松尾小学校学級招待〔共〕	4年生(4回)	139	420	8
		2/24, 3/24	乳幼児学級〔共〕	0歳児	12		
		6/28	稲葉「百万遍」〔共〕		13		
千代	3	9/27	南原「歳の神」〔共〕		17	36	16
		12/6	小林「百庚申」〔共〕		11		
		12/26	おたのしみ会	オートバイおたのしみ会	25		
		6/18	乳幼児学級〔共〕	よみきかせ	8		
龍江	12	11/15	文化祭〔共〕	古本市	50	69	19
		5, 7, 8, 10, 11, 12, 1月	保育園読みきかせ		154		
			小学校読みきかせ	朝読書読みきかせ	208		
		6/23	ちよっこクラブ〔共〕	開講式	15		
		7/8～8/29	スタンプラリー		23		
竜丘	12	11/8～11/28	古本市〔共〕			247	12
		12/5	クリスマス会	読みきかせ、サンタからのプレゼント	7		
		12/8	小学校読書旬間〔共〕	読みきかせ	2		
		2/20～3/27	絵本でしりとりにチャレンジ		37		
竜丘	12		保育園読みきかせ〔共〕	年長さんへの読みきかせ		247	12
			乳幼児学級〔共〕	特別開館			
		7/15	乳幼児学級〔共〕		36		
		7/18～8/1	七夕飾り	あまびえ様の折り紙飾りや短冊を吊るす			
		9/13～12/12	スタンプラリー		123		
	9/18～11/16	展示	小学校(4年・6年)本の紹介ポップ展示	65			

		9月～12,1月	小学校放課後教室〔共〕	読みきかせ	23			年7回実施
		11/7,8	文化祭〔共〕	コロナのため展示のみ				
川路	11	～5/2	図書館ビンゴ	絵本クイズも行う	19	136	8	現在も継続
		6/22	乳幼児学級〔共〕	図書館説明会	19			
		7/1～8/29	おはなしぼうけんたい	通年、100冊達成には金メダル	9			
		7/18	教育委員会地域子育てひろば〔共〕	図書館見学	35			
		8/1～8/29	くじ引き		22			
		8月	人形劇電車ツアー〔共〕	中止				
		10/31	ハロウィン		32			
		12月上旬	文化祭〔共〕	中止				
		12/8	小学校読みきかせ	3年生(17人)、5年生(15人)				
		12月	クリスマスクイズ					
		1月中旬	カルタ会〔共〕	中止				
		2/15～2/27	古本市					
		3月中	おはなしぼうけんたい強化月間	じゃんけん大会、春休み6冊貸出	75			
三 穂	7	7/1～	ピースカーテン		68	267	15	
		7/16	乳幼児学級〔共〕		20			
		7/17	三穂小2年生〔共〕	図書館探険	15			
		11/11～12/26	クリスマスブックチャレンジ		75			
		11/27	高齢者いきいき教室〔共〕		12			
		12/10	おはなし会	小学校低学年・高学年、読書旬間おはなし会	77			
		3/3	保育園〔共〕	読みきかせ				
山 本	20	～4月	スタンプラリー		50	100	21	8回実施 3回実施 3回実施 2回実施
		11/21～12/20	クリスマスオーナメント作成					
		1/6～	お年玉プレゼント	ひもくじ、干支クッキー	50			
		3/21～	スタンプラリー					
			乳幼児学級〔共〕	おはなしの会				
			緑風苑〔共〕	おはなしの会				
			トトロの会〔共〕	おはなしの会				
	育メン学級〔共〕	おはなしの会						
伊賀良	7	7月～8月	企画展示	テーマ「虹色としよかんのへびおとこ」		248	6	
		10月～12月	企画展示	テーマ「伊賀良ってどんなところ？コロナ禍の今、ふるさとを見つめてみよう～」				
		11/15	伊賀良文化祭〔共〕	企画展示	39			
		12/3	中村保育園〔共〕	年長児訪問、おはなし会	24			
		12/9	殿岡保育園〔共〕	出前おはなし会	82			
		12/15	乳幼児学級〔共〕	0歳児	27			
1/13	殿岡保育園〔共〕	出前おはなし会	76					
上村	0		お話会など行事	中止		0	2	
南信濃	8	4月		和田小学校へマスクを届ける		421	50	週1回実施
		6/10	保育園	読みきかせ	30			
		8/4	夏休みスタンプラリー〔共〕		119			
		10月～3月	和田小学校	読みきかせ	32			
		10/30	和田保育園	ハロウィンに参加、読みきかせとリズム	20			
		11/21	芸術祭〔共〕	紙芝居のよみきかせ	80			
		12/19	クリスマス会〔共〕	紙芝居のよみきかせ	80			
3/23	シトラスリボン作り〔共〕		60					
行事 合計					174			回 実施
					3,019			人 参加

※人数欄に「多数」と記載のあるものはおたのしみ会、行事などの計に含まれていません。

② 分館研修会

3月 各分館にて倫理資料の読み合わせと理解度テストに取り組む



おたのしみ会の様子（千代分館）



おたのしみ会の様子（東野分館）

(3) 令和2年度 主な行事等

	中央図書館	県図書館
4月		県声のボランティア総会(書面にて実施)
5月		
6月	第1回図書館協議会(6/25) 飯田下伊那図書館協会総会(6/23) 声の輪総会(書面にて実施) 児童書リユース内覧会(6/26)	県歴史を学ぶ会学習会(6/24)23人
7月	貴重書リユース(7/11~17)	県小学校利用体験(7/7.30)72人
8月	録音図書製作初心者講座(8/26~)	県児童クラブおたのしみ会(8/7)20人 県自治振興センター3階改修工事(8/21~12/28)
9月	第24回伊那谷地名講座(9/27)41名	下伊那農業高校絵本講座(9/14)22人 県中学校本の整理ボランティア(9/5~10/31)14人
10月	合同読書会(10/4) 拡大ネットワーク会議(10/13)	
11月	特別リユース市(11/2)	
12月	飯田下伊那読書会交流会(12/13)56人 Join us! いいだLib 一日司書体験(12/19)7人 第2回図書館協議会(12/22)	
1月	新春おたのしみ本(1/5~1/6) 30包 子どもの本研究会清水眞砂子講演会* Join us! いいだLib 作家と語ろう! 想像の楽しみ(1/31)*	書棚移設(1/25.26)
2月	蔵書点検臨時休館(2/2~2/5) 第3回図書館協議会(2/17)	購入書棚搬入(2/4) 本の移設(2/23)
3月		旧県図書館最終開館・建物おわかれ会(3/4)15人 移転臨時休館(3/5~13) 本の移設(3/6)地域ボランティア27人 リニューアル開館式(3/14)13人 県声のボランティア年度末総会(3/25)9人
定例行事	<ul style="list-style-type: none"> ・おはなし会(毎週土曜 対象別に2回) ・4ヶ月相談ではじめまして絵本配布(松尾・伊賀良ブロック) ・育児サークル等おはなし会(年2回) ・声の輪例会(年8回) ・録音図書製作ボランティア講座(月1回) ・婦人文庫運営委員会(月1回) ・子どもの本研究会(年9回) ・4市町村間ネットワーク会議(年4回) 4市町村間拡大ネットワーク会議(年1回) 	<ul style="list-style-type: none"> ・4カ月相談ではじめまして絵本配布(県ブロック) ・保育園おはなし会 県あかり保育園(年9回)・県みつば保育園(年3回) ・乳幼児学級等おはなし会(年4回) ・『としょかんの窓』(年2回発行)

*新型コロナウイルス感染防止対策のため中止または延期

上郷図書館	分館	職員研修等
	コロナ禍により4/9より5/6まで休館 第1回分館長主事会 (書面にて実施)	
読みきかせボランティア代表者会(書面にて実施)		・公共図書館初任職員研修会(県立図書館主催)DVD研修 ・県公共図書館長会議(5/) オンライン参加2人
上郷いきいき教室(7/15)9人 飯田女子高3年わらべうた講座(7/17) 勅使河原保育園読みきかせ(7/22)34人		
上郷小2年図書館利用体験(8/4・21・26)		
講座「こどもの本の会」開始(9/10) 講座「えほんの会」開始(9/17) 飯田女子高3年紙芝居講座(9/4)	丸山分館蔵書点検(9/3・4) 松尾分館蔵書点検(9/17・18)	・信州知の連携フォーラム(9/28)3人
読みきかせボランティア代表者会(10/21) 上郷小3年図書館利用体験(10/13・16) 勅使河原保育園読みきかせ(10/14)34人 図書館からの挑戦状(10/17～12/24)138人	下久堅分館蔵書点検(10/8・9)	・初任職員レファレンス研修(10/2)伊那市1人 ・県公共図書館長研修会(10/9)2人 ・長野県図書館大会(10/17)高森町サテライト会場
文章講座開講式(11/8)13人 保育士読みきかせ研修(11/13) 松尾第3児童クラブ読みきかせ(11/25)30人	羽場分館蔵書点検(11/5・6) 第2回分館長主事会(11/20)	下伊那図書館協会研修会(11/30)zoom開催
上郷いきいき教室(12/4)15人 緑ヶ丘中学校読書旬間 司書のおすすめ本POP展示 女子高2年読みきかせ講座(12/11・16・22) 高松児童館読みきかせ(12/15)33人 上郷児童クラブ読みきかせ(12/15)27人 学校図書館担当者会(12/18)		
新春たまたご本(1/5～1/8)50包 モーモースタンプラリー(1/5～1/30)88人 緑ヶ丘中学校「本の言葉で応援メッセージ」展示	コロナ禍により1/18より1/31まで休館	
蔵書点検臨時休館(2/9・10)		
上郷いきいき教室(3/2)11人 高松児童館読みきかせ(3/23)28人		愛知大「オープンデータ活用講座」(3/6)zoom開催 1人
・おはなし会(毎週水曜) ・こどもの本の会(年6回) ・えほんの会(年5回) ・4ヶ月相談でのはじめまして絵本配布(松尾・上郷ブロック) ・保育園おはなし会 上郷なかよし保育園(年3回) 上郷西保育園(年3回) ・育児サークル等お話し会(年11回) ・文章講座(年3回)	・各分館係会(随時) ・各分館おたのしみ会(随時) ・分館だよりの発行(随時) ・公民館との共催行事(随時) ・公民館地区文化祭参加 ・公民館乳幼児学級 ・保育園・小学校おはなし会 ・分館研修会(各分館ごと実施)	

3 施設管理

(1) 県図書館移転

県図書館は施設の老朽化による安全対策のため、県自治振興センター3階へ令和3年3月に移転開館した。県中平地区にあった旧県図書館施設は自治警察署跡を再利用した施設であり、県図書館は昭和35年に旧施設に入ってから60年余り、何回も改築・修繕を重ねながら開館をしてきた。

移転先の県自治振興センター3階は、8月から改修工事がはじまり12月に竣工、元の部屋の形を生かしながらも図書館として利用できるように照明、エアコン、壁紙等改修し、きれいで明るく、快適に読書を楽しめる空間になった。

移転作業については、県中学校の生徒のみなさんや県地区の方々に蔵書整理時の除籍作業や本の運搬などを手伝っていただいた。また、県あかり保育園のみなさんからはたくさんの手作りの飾り物をいただき、賑やかな空間のもとリニューアル開館を迎えることができた。

移転開館日 令和3年3月14日（日）

施設面積 251.46㎡（閲覧スペース 159.45㎡） 蔵書冊数 26,490冊

移転費用 29,288,500円

【移転までの経過】

日 程	内 容
8月～12月	改修工事
1月25.26日、2月4日	書棚移設、購入書棚搬入
2月16日～3月4日	インターネット蔵書公開等サービス一部休止
2月23日	本の移設（小説・童話・絵本・コミック・雑誌以外）
3月4日	旧県図書館施設最終開館 施設おわかれ会
3月5日～13日	移転臨時休館 サービス休止
3月5日	事務備品等移設
3月6日	本の移設 *地域の方の応援あり
3月9日、11～12日	図書館システムパソコン移設、蔵書点検
3月14日	移転開館 リニューアル開館式

【移転作業に関わるボランティア】

①本の整理ボランティア

- ・ 県中学生 本の除籍処理作業 9月～10月 14人 26回
除籍本運搬作業 10月12日（中学校のボランティアの時間） 10人
- ・ 一般 本の除籍処理作業 7月～1月 4人 37回

②本の移設作業

- ・ 3月6日（土） 県声のボランティアグループ 5人、図書館募集 5人、
県公民館から応援 17人 合計 27人

(2) 施設改修

①施設設備改修・修繕

図書館利用者に安心して利用できる施設であるために、設備等の定期的な点検の他、経年劣化による故障や不具合の生じた箇所の改修・修繕を実施した。

【令和2年度の主な施設改修・修繕】

中央図書館	外壁（南側）改修工事
	トップライト雨漏り修繕
	空調設備圧縮機交換工事
	排煙窓・外開き窓修繕
上郷図書館	エアコン修繕
	小荷物専用昇降機修繕

②今後の図書館施設の管理計画

令和2年度末に策定された「飯田市教育委員会施設等総合管理計画」において、図書館施設における施設管理計画を示した。

当計画においては、

- ・「事後保全型」の施設管理方法から「予防保全型」の施設管理方法への転換
- ・時代の変化に対応した施設環境整備
- ・法令等を踏まえた維持管理の徹底
- ・工事・修繕等の改修履歴の整備

以上4つの項目を施設整備の基本的方針として、5年に1度の定期的な劣化状況調査の結果に基づいた計画的な施設整備を行うこととしている。

【令和3年度～令和7年度に実施予定の施設整備】

施設整備項目		施設整備内容
予防保全型改修事業		屋根改修工事（中央、上郷） 外壁改修工事（中央）
環境改善型事業	トイレ洋式化改修	各階男女別に最低1箇所の洋式トイレを整備（上郷）
	照明器具LED化	LED照明器具への交換 （中央、上郷）

資料編



移転後の県図書館

1 沿革

(1) 中央図書館

- ・明治 34 年 飯田小学校内に飯田文庫設立を提唱。
旧飯田藩主堀家の蔵書を購入。
- ・大正 4 年 11 月 10 日 公立図書館となる。(町立)
- ・昭和 6 年 7 月 1 日 飯田連隊区司令部の建物に移る。
- ・昭和 12 年 4 月 1 日 飯田町・上飯田町合併により市立図書館となる。
- ・昭和 13 年 書庫新築。
- ・昭和 13 年 2 月 11 日 長野県知事より表彰される。(館の運営宜しきを得、逐年成績みるものあり云々)
- ・昭和 23 年 6 月 附設公民館増築。
- ・昭和 31 年 9 月 30 日 近隣 7 か村と合併し、当館が本館となり、旧 7 か村の地区に分館を置く。
- ・昭和 36 年 3 月 31 日 川路村合併。川路分館を加え 8 分館となる。
- ・昭和 38 年 4 月 1 日 飯田市中央公民館内に分室を設ける。
- ・昭和 39 年 3 月 31 日 龍江村・千代村・上久堅村合併・龍江・千代・上久堅を加え 11 分館となる。
- ・昭和 42 年 11 月 1 日 羽場地区に羽場分室を設ける。
- ・昭和 43 年 4 月 1 日 羽場分室を分館にし、中央・第一・第二公会堂の 3 か所で貸出をする。(12 分館となる)
- ・昭和 45 年 4 月 1 日 飯田市中央公民館内の分室を廃止する。
- ・昭和 46 年 4 月 1 日 丸山分室を分館にし、飯田農協・滝ノ沢集会所の 2 か所で貸出をする。(13 分館となる)
- ・昭和 47 年 地域文庫連絡会発足。
- ・昭和 48 年 6 月 1 日 丸山分館が飯田農協で貸出をしていたが、これを廃し丸山連合自治会集会所(丸山 8 区旧消防署分署跡)で貸出することになる。
- ・昭和 49 年 2 月 27 日 児童室・婦人文庫室・会議室(新館)竣工。
- ・昭和 53 年度 モデル分館事業として「児童向け土曜貸出」を、下久堅(5月)、松尾(7月)、龍江(1月)の 3 館が実施。
- ・昭和 54 年度 土曜貸出を羽場・千代・伊賀良分館が実施、計 6 館となる。
- ・昭和 54 年 4 月 羽場分館(公民館)完成。
- ・昭和 54 年 10 月 28 日 全面改築移転のため閉館となる。
- ・昭和 55 年 1 月 8 日 飯田文化会館で仮開館開始。
- ・昭和 55 年 1 月 飯田市公民館図書室で土曜貸出を始める。(橋南地域へのサービスのため)
- ・昭和 55 年 3 月 18 日 旧図書館を取り壊す。
- ・昭和 55 年 4 月 丸山分館(公民館)完成。
- ・昭和 56 年 3 月 飯田市公民館図書室での土曜貸出をやめる。
- ・昭和 56 年 5 月 15 日 市立飯田図書館改築完了。
- ・昭和 56 年 7 月 3 日 市立飯田図書館改築完了竣工式。
- ・昭和 56 年 7 月 5 日 市立飯田図書館新館開館。
- ・昭和 57 年度 座光寺・竜丘・川路・山本土曜貸出実施。
- ・昭和 58 年 保健課と連携し、7 か月乳児相談時に絵本の読みきかせの話が始める。
- ・昭和 59 年 4 月 千栄で土曜貸出実施。
- ・昭和 59 年 12 月 1 日 鼎町合併、飯田市立鼎分館となる。
- ・昭和 60 年 4 月 1 日 東野分館(公民館)完成。
- ・昭和 60 年 6 月 1 日 東野分館開館、土曜貸出実施。
- ・平成 3 年 6 月 15 日 本館、ヤングアダルトコーナー開設。
- ・平成 5 年 7 月 1 日 上郷町合併、飯田市立上郷図書館となる。
合併により、市立飯田図書館を飯田市立中央図書館と改称。

- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 9 年 2 月 25 日 コンピュータシステム稼働による貸出はじまる。(NEC : LiCS-N)
- ・平成 10 年 3 月 31 日 「飯田市立中央図書館漢籍目録」刊行される。
- 3 月 除籍図書のみ市民還元を行う。
- ・平成 12 年 8 月 「かこさとしの世界」展 開催される。
- 10 月 外国語図書コーナーを設置し多文化サービス開始。
- ・平成 13 年 2 月 空調施設改修工事着工。同 6 月稼働 (繰越明許事業)
- ・平成 13 年 11 月 「はじめまして絵本」事業による 7 か月乳児健診時の絵本プレゼント開始。
- ・平成 15 年 6 月 かこさとし作『だるまちゃん・りんごんちゃん』出版される。
- ・平成 16 年 7 月 22 日 コンピュータシステム更新、稼働。(NEC : LiCS-RIII)
- 図書館ホームページ開設、インターネット蔵書検索開始。
- ・平成 16 年 9 月 インターネットによる予約受付開始。
- ・平成 17 年 10 月 上村・南信濃村合併、上村分館・南信濃分館となる。
- ・平成 17 年 堀家所蔵古書等特殊コレクションと雑誌「伊那」論文検索をホームページ上に公開。
- ・平成 18 年 4 月 20 日 伊賀良学習交流センター竣工、同施設内に伊賀良分館を移転。
- ・平成 18 年 4 月 29 日 中央図書館で祝日開館を本格実施。
- ・平成 18 年 8 月 25 日 ビジネス支援開始。
- ・平成 19 年 1 月 夜間開館試行。
- ・平成 19 年 3 月 10 日 市岡文書及び古書・飯田文書・村沢資料目録を Web 上公開。
- ・平成 19 年 5 月 繰り下げ開館試行。
- ・平成 19 年 9 月 毎週木曜日繰り下げ開館 12:00~20:00 開館実施。
- ・平成 20 年 4 月 毎週木曜日 10:00~20:00 開館実施。
- ・平成 22 年 12 月 27 日 図書館ネットワークに関する定住自立圏形成の追加協定を松川町・高森町と締結。
- ・平成 23 年 3 月 耐震改修工事竣工 (休館 10 月 18 日~11 月末)。
- ・平成 23 年 7 月 1 日 コンピュータシステム更新、稼働。(NEC : LiCS-Re)
- 南信州図書館ネットワークを松川町図書館・高森町立図書館と運用開始。
- ・平成 24 年 3 月 16 分館の蔵書データ化を 22 年度と 23 年度 2 か年で実施。
- 中央図書館に地名コーナー設置
- ・平成 24 年 9 月 16 分館にインターネット用パソコン配置。
- ・平成 24 年 10 月 16 分館の蔵書データをホームページで公開、同時に分館からのインターネット予約開始。
- ・平成 25 年 7 月 1 日 美術博物館、歴史研究所の蔵書データをホームページで公開。
- ・平成 26 年 2 月 1 日 国立国会図書館「図書館向けデジタル資料送信サービス」による閲覧開始。
- ・平成 26 年 7 月 1 日 南信州図書館ネットワークに豊丘村図書館が参加し、4 市町村での運用が始まる。
- ・平成 28 年 Facebook で情報発信を始める。
- ・平成 29 年 7 月 1 日 南信州図書館ネットワークのシステムを更新、稼働 (NEC : LiCS-Re2)。南信州図書館ネットワークに喬木村(椋鳩十記念図書館)が参加。あわせて図書館のホームページをリニューアルし、地域資料や子ども読書のページでの情報発信を始めた。

(2) 地域館

① 県図書館

- ・明治 43 年 12 月 7 日 開庫式を行い、青年会が管理、運営を行う。
- ・大正 12 年 7 月 26 日 県より私立図書館として認可される。
- ・昭和 25 年 7 月 公民館図書部として運営される。

- ・昭和 35 年 1 月 旧自治警察署跡へ移転して独自運営の図書館となる（鼎商工会と同居）。
- ・昭和 38 年 4 月 1 日 司書 1 名を配置して昼間開館を行う。
- ・昭和 54 年 9 月 27 日 条例が制定され、鼎町立鼎図書館となる。
- ・昭和 54 年 10 月 27 日 旧自治警察署跡を図書館のみに改築（中平の鼎図書館）。
- ・昭和 59 年 児童閲覧室のちの郷土資料室を増築
- ・昭和 59 年 12 月 1 日 飯田市と合併、飯田市立鼎分館となる。
- ・昭和 60 年 4 月 1 日 職員 2 名と土・日パート職員を配置して本館と同じ運営を行う。
- ・平成 5 年 7 月 1 日 上郷町との合併により地域館になり、飯田市立鼎図書館となる。
- ・平成 9 年 2 月 25 日 コンピュータシステム稼働による貸出はじまる。
- ・平成 11 年 12 月 21 日 共生のまち推進事業実施（障害者対応施設整備）。
- ・令和 3 年 3 月 4 日 中平の鼎図書館最終開館。
- ・令和 3 年 3 月 14 日 施設の安全対策のため、鼎自治振興センター3 階へ移転開館。

② 上郷図書館

- ・大正 11 年 4 月 1 日 上郷青年会は上郷文庫設置を決定。
- ・大正 12 年 10 月 10 日 上郷青年会は小学校の一室を借りて上郷文庫を開館。
- ・昭和 2 年 7 月 18 日 文庫を小学校より信用組合に移転。蔵書 675 冊。
- ・昭和 10 年 11 月 22 日 図書館経営と山林経営の協力が認められ、上郷青年会は文部大臣表彰を受ける。
- ・昭和 11 年 7 月 21 日 下黒田に独立図書館建設、開館式。
- ・昭和 15 年 2 月 11 日 優良図書館として県知事表彰。
- ・昭和 16 年 7 月 12 日 上郷青年会図書館を村立上郷図書館へ移管式。
- ・昭和 21 年 7 月 1 日 図書館の一部を改装、国保直営の上郷診療所を併設。
- ・昭和 25 年 9 月 1 日 診療所は高松病院（現ゆうゆう）の位置に移転。
- ・昭和 31 年 7 月 1 日 図書館へ専任職員を置く。
- ・昭和 37 年 1 月 6 日 全日開館を開始、土・日を除き午前 10 時から午後 5 時まで。専任職員を 1 名増員。
- ・昭和 39 年 11 月 1 日 上郷村民会館落成にて図書館移転、一階の 3 室を占める。旧図書館は公民館下南分館として払い下げる。
- ・昭和 42 年 4 月 1 日 専任図書館長を置く。夜間開館の係として青年会員の奉仕を受ける。
- ・昭和 58 年 10 月 是枝英子著『知恵の樹を育てる-信州上郷図書館物語-』出版される。
- ・昭和 60 年 4 月 28 日 現図書館開館式。5 月 2 日竣工式。総経費 2 億 7 千万円。（敷地費含む）
- ・平成 5 年 7 月 1 日 飯田市と合併。飯田市立上郷図書館となる。
- ・平成 9 年 2 月 25 日 コンピューターシステム稼働による貸出はじまる。

(3) 分館

① 座光寺分館

- ・明治 36 年 4 月 23 日 青年団は文庫創立資金を村内より募り、文庫規則をつくる。
- ・明治 36 年 10 月 1 日 文庫を「座光寺文庫」と命名し小学校に設置。開庫式を開く。
- ・明治 37 年 10 月 10 日 「座光寺文庫」を「麻績文庫」と改名。
- ・大正 3 年 巡回文庫開設。
- ・大正 14 年 明治 27 年創立の「女子同窓会文庫」と合併する。
- ・昭和 8 年 11 月 4 日 「麻績文庫」規則を改正する。
- ・昭和 14 年 1 月 30 日 社会情勢に対処し、読書機関の重要性を認め、青年団に図書部を新設し、文庫を改革し、文庫の整理をする。
- ・昭和 14 年 3 月 11 日 国立図書館長・松本喜一氏視察する。
- ・昭和 14 年 3 月 19 日 県立図書館長・乙部泉三郎氏を招き文庫の経営及び製本法の指導

を受ける。

- ・昭和 25 年 「麻績文庫」を「座光寺図書館」と改名する。
北部地区 5 か村（座光寺・上郷・市田・山吹・大島）にて図書館協会をつくる。
- ・昭和 31 年 青年団は図書館財産を村当局に寄付し、公民館図書部として運営する。
- ・昭和 31 年 9 月 30 日 1 市 7 か村の合併により市立飯田図書館座光寺分館となる。
- ・昭和 57 年 4 月 土曜貸出を始める。
- ・昭和 60 年 4 月 1 日 公民館の新築に伴い同建物内に分館を併設し開館する。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。

② 松尾分館

- ・大正 12 年 12 月 皇太子成婚記念事業として、従来の青年文庫・児童文庫を統一して村立図書館の設立を計画し、村費 300 円を計上する。
- ・大正 13 年 1 月 26 日 「村立松尾図書館」開館式を行う。書籍数は児童文庫 671 冊、普通文庫 575 冊。以来館長には村長、副館長には小学校長、事務員には小学校教員があたり、図書館は小学校の建物の中にあり、学校にて運営する。
- ・昭和 21 年 図書館を公民館付属建物に移し、青年会が運営する。
- ・昭和 23 年 4 月 図書館が公民館に所属し、公民館図書部にて運営する。
- ・昭和 31 年 9 月 30 日 1 市 7 か村の合併により、飯田市立図書館松尾分館となる。
- ・昭和 53 年 7 月 土曜貸出を始める。
- ・平成 2 年 4 月 14 日 公民館の新築に伴い同館内に分館を併設し毎週土曜日、水曜日、第 2・第 4 日曜日に開館する。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。

③ 下久堅分館

- ・大正 13 年 4 月 下久堅巡回文庫として発足。
- ・昭和 4 年 当時の青年会が中心となって、小学校内に村立図書館を設立。
- ・昭和 12 年 村役場へ移転。
- ・昭和 16 年 小学校へ移転。
- ・昭和 23 年 下久堅公民館設立と同時に公民館図書部へ移管。
- ・昭和 31 年 9 月 30 日 1 市 7 か村の合併により、飯田市立図書館下久堅分館となる。
- ・昭和 44 年 2 月 20 日 新館落成。（公民館内に併設）開館。
- ・昭和 53 年 4 月 15 日 公民館の新築に伴い同建物内に分館を併設し開館する。
- ・昭和 53 年 5 月 土曜貸出を始める。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 26 年 12 月 27 日 公民館の移転改築に伴い、同建物内に併設し開館する。

④ 上久堅分館

- ・昭和 25 年 4 月 1 日 上久堅公民館が設置されると、図書部として発足する。青年団の文化部が管理する。
- ・昭和 32 年 4 月 1 日 公民館図書部が管理する。
- ・昭和 39 年 3 月 30 日 上久堅村は飯田市に合併し、飯田市立図書館上久堅分館となる。
- ・昭和 41 年 11 月 上久堅公民館の一室を図書館とする。
- ・昭和 56 年 4 月 1 日 公民館の新築に伴い同建物内に分館を併設し開館する。
- ・昭和 57 年 4 月 土曜貸出を始める。
- ・平成 元年 1 月 分館の部屋を改築し広める。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 15 年 5 月 7 日 健康相談室へ図書室を移転。
- ・平成 26 年 12 月 20 日 公民館の耐震改修に伴い、改修整備をおこなう。

⑤ 千代分館

- ・明治 27 年 千代小学校職員及び青年会有志により、千代小学校内に「千代文庫」を創立。
- ・大正 2 年 1 月 30 日 「千代文庫」を千代青年会に管理委託。
- ・大正 12 年 4 月 1 日 御成婚記念として「村立図書館」を設立し、前者を移管。(独立施設としての図書館ではなかった)
- ・昭和 12 年 7 月 9 日 村出身、島岡亮太郎氏の寄贈により木造 2 階建 1 棟 (4 間×6 間、階段便所つき) の独立図書館を建築。名称「村立千代図書館」として発足。後、館内に「二宮報徳文庫」「児童文庫」「忠勇文庫」を特設。
- ・昭和 14 年 2 月 11 日 県下優良図書館として県知事表彰を受ける。
- ・昭和 23 年 4 月 1 日 千代公民館が管理にあたる。
- ・昭和 39 年 3 月 30 日 千代村は飯田市に合併し、飯田市立図書館千代分館となる。
- ・昭和 52 年 6 月 19 日 小学校体育館建設のため取り壊し、小学校内の一部を仮分館とする。
- ・昭和 54 年 5 月 土曜貸出を始める。
- ・昭和 55 年 4 月 基幹集落センターの一室を図書館とし、開館する。
- ・昭和 59 年 4 月 千栄で土曜貸出を実施する。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 23 年 5 月 毛呂窪公民館移転に伴い同建物内に千栄分室を併設し開館する。
- ・平成 26 年 7 月 20 日 公民館の移転改築に伴い、同建物内に併設し開館する。

⑥ 龍江分館

- ・昭和 23 年 龍江公民館が設置されると図書部として発足する。図書室を村役場内に置く。
- ・昭和 39 年 3 月 30 日 龍江村は飯田市に合併し、飯田市立図書館龍江分館となる。
- ・昭和 39 年 7 月 龍江支所事務室を半分に仕切り、その半分を図書室とする。
- ・昭和 54 年 1 月 土曜貸出を始める。
- ・昭和 54 年 職場団体貸出文庫を始める。
- ・昭和 59 年 3 月 12 日 公民館の新築にともない同建物内に分館を併設し開館する。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。

⑦ 竜丘分館

- ・大正 9 年 9 月 青年の手により竜丘小学校内に竜丘文庫を設立し、青年会が管理する。
- ・昭和 2 年 各部落に独立文庫ができる。竜丘処女会文庫ができる。
- ・昭和 4 年 2 月 1 日 竜丘分庫、処女会文庫を統合して竜丘図書館を設立する。
- ・昭和 12 年 1 月 26 日 村立図書館となる。
- ・昭和 19 年 12 月 20 日 県立図書館長・乙部泉三郎氏を招き、読書講習会を開く。
- ・昭和 21 年 3 月 マッカーサーの命により軍事関係の図書約 400 冊を廃棄する。
- ・昭和 23 年 公民館が設置され、公民館図書部となる。
- ・昭和 24 年 7 月 旧竜丘電気組合事務所を買収し、図書館に改造する。
- ・昭和 25 年 10 月 24 日 創立 20 周年記念を兼ね開館式を行う。
- ・昭和 31 年 9 月 30 日 1 市 7 か村合併により、飯田市立図書館竜丘分館となる。
- ・昭和 51 年 4 月 1 日 公民館新築に伴い、同建物内に分館を併設し開館。
- ・昭和 57 年 5 月 土曜貸出を始める。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 13 年 5 月 5 日 公民館の新築に伴い同建物内に併設し開館する。
(公民館の中心施設として設置)

⑧ 川路分館

- ・大正 14 年 小学校内に図書室を設置。

- ・昭和 17 年 3 月 村立川路図書室となる。
- ・昭和 36 年 3 月 31 日 川路村は飯田市に合併し、飯田市立図書館川路分館となる。
- ・昭和 36 年 6 月 27 日 大水害にて蔵書が全部水に浸り、廃棄する。
- ・昭和 41 年 4 月 1 日 飯田市役所川路支所の一室を図書館とする。
- ・昭和 57 年 3 月 公民館新築に伴い、同建物内に分館を併設し、開館する。
- ・昭和 57 年 4 月 土曜貸出を始める。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。

⑨ 三穂分館

- ・明治 29 年 三穂親友会創立。
- ・明治 38 年 日露戦争並びに親友会創立 10 周年記念事業として親友文庫を創設。
- ・大正 11 年 親友会文庫を三穂小学校に移管。
- ・大正 15 年 当時すでに誕生していた三穂青年会部落文庫を統合して村立図書館とする。同時に青年会が運営する。
- ・昭和 22 年 5 月 村立図書館を公民館に移管し、公民館図書部として発足する。
- ・昭和 26 年 部落巡回文庫開設。
- ・昭和 31 年 9 月 30 日 1 市 7 か村の合併により、飯田市立図書館三穂分館となる。
- ・昭和 56 年 5 月 土曜貸出を始める。
- ・昭和 59 年 1 月 23 日 公民館の新築に伴い、同建物内に分館を開設し開館する。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。

⑩ 山本分館

- ・大正 11 年 各部落の青年会図書をまとめ、役場の 2 階に図書室が設けられる。運営は青年会があたる。
- ・昭和 2 年 山本小学校校庭の一隅の建物に「山本青年会図書室」を設立する。工費 740 円。
- ・昭和 26 年 山本公民館図書部へ移管。この時、青年学校図書もここへ移して一本化する。
- ・昭和 31 年 9 月 30 日 1 市 7 か村の合併により、飯田市立図書館山本分館となる。
- ・昭和 35 年 7 月 20 日 山本支所の裏手に倉庫を改造し更に増築。ここに図書館を移す。
- ・昭和 49 年 5 月 11 日 公民館を新築し、その一室を図書館分館とする。
- ・昭和 57 年 5 月 土曜貸出を始める。
- ・平成 6 年 4 月 9 日 公民館の新築に伴い、別棟に図書館を併設しオープンする。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。

⑪ 伊賀良分館

- ・昭和 15 年 1 月 15 日 伊賀良青年団新年総会において、図書館の建設を決議。
- ・昭和 15 年 2 月 北方・赤間栄吉氏の建築寄附により公会堂を改造して利用することとなる。敷地として村役場付近大平田所有を買収。
- ・昭和 15 年 2 月 27 日 県立図書館長の乙部泉三郎氏来村し設計指導する。設計者・木下作治氏。
- ・昭和 25 年 1 月 青年団は図書館が狭くなったので新築を計画を立て、資金の積み立てを計画。以後毎年 5,000 円ないし 10,000 円の積み立て。
- ・昭和 27 年 伊賀良公民館図書部となる。ただし、運営は青年団があたる。
- ・昭和 29 年 再び伊賀良青年団図書部となる。
- ・昭和 31 年 9 月 30 日 1 市 7 か村の合併により、飯田市立図書館伊賀良分館となる。
- ・昭和 35 年 新築することに決定、予算 85 万円。
- ・昭和 36 年 3 月 31 日 新築する。
- ・昭和 54 年 5 月 土曜貸出を始める。
- ・昭和 63 年 4 月 9 日 公民館新築に伴い、同建物内に分館を併設し開館する。

- ・昭和 63 年 4 月 毎週土曜日に加えて毎週水曜日の貸出を始める。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 18 年 4 月 22 日 伊賀良学習交流センター竣工に伴い、同館内に分館を移転してオープン。
- ・平成 19 年 6 月 開館日を拡大、火曜日と木曜日の午後も開館。
- ・平成 22 年 9 月 木曜日午前中開館

⑫ 羽場分館

- ・昭和 42 年 11 月 1 日 羽場地区に羽場分室を設置。
- ・昭和 43 年 4 月 1 日 羽場分館となり、中央・第 1・第 2 公会堂の 3 か所で貸出をする。
- ・昭和 54 年 3 月 27 日 公民館の新築に伴いその一室を図書館分館とし、中央公会堂は閉鎖する。
- ・昭和 54 年 5 月 土曜貸出を始める。
- ・昭和 58 年 4 月 土曜貸出に大人も含める。
- ・平成 元年 4 月 毎週土曜日に加えて毎週水曜日の貸出を始める。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 10 年 10 月 公会堂の改修に伴い、羽場大休の第一分室を閉鎖する。
- ・平成 12 年 3 月 羽場大通りの第二分室を閉鎖する。

⑬ 丸山分館

- ・昭和 45 年 4 月 1 日 丸山地区に分室を設置、飯田農協・滝ノ沢集会所の 2 か所で貸出をする。
- ・昭和 46 年 4 月 1 日 丸山分館となり、飯田農協・滝ノ沢集会所の 2 か所で貸出をする。
- ・昭和 48 年 6 月 1 日 飯田農協を廃し、丸山連合自治会集会所で貸出をする。
- ・昭和 49 年 7 月 20 日 丸山公民館の一室にて貸出をする。
- ・昭和 55 年 4 月 丸山公民館（全面改築）完成、図書室にて貸出をする。
- ・昭和 56 年 4 月 土曜貸出を始める。
- ・昭和 58 年 7 月 16 日 丸山連合自治会集会所での貸出を止め、新たに丸山児童館で貸出し、土曜貸出も児童館で行う。
- ・平成 元年 2 月 丸山児童館での貸出を止め、丸山公民館で土曜貸出を始める。
- ・平成 2 年 滝の沢集会所（新築）滝の沢分室
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 15 年 3 月 31 日 滝の沢分室を閉鎖する。

⑭ 東野分館

- ・昭和 60 年 4 月 1 日 東野公民館の 2 階一室に東野分館を設置する。
- ・昭和 60 年 6 月 1 日 開館、土曜貸出を始める。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。

⑮ 上村分館

- ・平成 17 年 10 月 1 日 飯田市に合併。飯田市立中央図書館上村分館となる。
- ・平成 22 年 9 月 土曜日開館を第 2・第 4 の 10 時～12 時と改める。

⑯ 南信濃分館

- ・平成 17 年 10 月 1 日 飯田市に合併。飯田市立中央図書館南信濃分館となる。
- ・平成 18 年 10 月 1 日 定期開館開始。

(4) 飯田図書館 歴代館長

	氏名	兼務／専任	在任期間
初代	掛川良平	兼務	大正4.11～昭和6.3
第二代	両隈喜重	兼務	昭和6.4～昭和13.3
第三代	本堂順一	兼務	昭和13.4～昭和22.3
第四代	伊藤兵三	専任	昭和22.7～昭和24.3
第五代	小林保一(郊人)	専任	昭和25.3～昭和26.9
第六代	本堂順一	兼務	昭和26.10～昭和27.3
第七代	池元威男	専任	昭和27.4～昭和31.3
第八代	松澤太郎	兼務	昭和31.4～昭和39.3
第九代	高堂正男	兼務	昭和39.4～昭和40.3
第十代	池田寿一	専任	昭和40.4～昭和51.3
第十一代	林正敏	専任	昭和51.4～昭和55.3
第十二代	今村兼義	専任	昭和55.4～平成6.3
第十三代	代田一行	専任	平成6.4～平成10.3
第十四代	福澤善紀	専任	平成10.4～平成12.3
第十五代	岡田昌伸	専任	平成12.4～平成17.3
第十六代	稲吉憲一	専任	平成17.4～平成18.3
第十七代	仲平和夫	専任	平成18.4～平成22.3
第十八代	牧内和人	専任	平成22.4～平成25.3
第十九代	加藤みゆき	専任	平成25.4～平成27.3
第二十代	遠山尚久	専任	平成27.4～平成30.3
第二十一代	櫻井毅	兼務	平成30.4～平成31.3
第二十二代	瀧本明子	専任	平成31.4～

2 施設

(1) 中央図書館 (TEL 0265-22-0706・FAX 0265-22-0235)

・敷地 飯田市追手町2丁目677番地3 面積 1,625.47 m²
 ・建物 鉄筋コンクリート3階建
 建築面積 1,014.28 m² 延床面積 2,507.63 m²

(2) 地域館

鼎図書館 (TEL 0265-23-9901・FAX 0265-23-9908)

・敷地 飯田市鼎上山1890-1 面積 251.46 m² (閲覧スペース 159.45 m²)
 ・建物 鉄筋コンクリート造(鼎自治振興センター3階)

上郷図書館 (TEL 0265-52-2551・FAX 0265-52-2574)

・敷地 飯田市上郷黒田442番地1 面積 1,249.83 m²
 ・建物 鉄筋コンクリート2階建
 建築面積 581.89 m² 延床面積 1,117.31 m²

(3) 分館

分館名	独立・併設	面積(m ²)
羽場	羽場公民館内	58.59
丸山	丸山公民館内	61.20
東野	東野公民館内	78.00
座光寺	座光寺公民館内	53.00
松尾	松尾公民館内	101.68
下久堅	下久堅公民館内	71.22
上久堅	上久堅公民館内	42.80
千代	千代公民館内	66.24
	毛呂窪公民館(千栄分室)	
龍江	龍江公民館内	77.49
竜丘	竜丘公民館内	136.80
川路	川路公民館内	49.56
三穂	三穂多目的研修センター内	63.18
山本	山本公民館内	90.72
伊賀良	伊賀良学習交流センター内	299.95
上村	かみっこ交流館内	162.75
南信濃	南信濃学習交流センター内	40.00
16分館・1分室		合計 1,453.18 m ²

内お話の部屋 28 m²
 内書庫 7.2 m²

(4) コンピュータシステム

平成23年7月1日 新システム導入・南信州図書館ネットワーク運用開始。

- ・参加自治体: 飯田市・松川町・高森町・豊丘村(H26.7加入)
- ・新システム: NEC LiCS-Re(リッチクライアント型システム)
- ・MARC: TRC MARC Tタイプ(図書館流通センター)

平成29年7月1日 南信州図書館ネットワークシステム更新・新システム稼働

- ・参加自治体: 飯田市・松川町・高森町・豊丘村・喬木村(H29.7加入)
- ・新システム: NEC LiCS-Re2(リッチクライアント型システム)
- ・MARC: TRC MARC Tタイプ(図書館流通センター)

3 図書館協議会委員

(1) 設置根拠

図書館法第 15 条・飯田市立図書館条例第 11 条の規定により図書館協議会を置く。

(2) 任 期：2年

(3) 任 務：図書館の運営に関し、図書館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行なうサービス業務について館長に意見を述べる。

(4) 令和2年度の主な協議事項

第 1 回 6月 25 日 辞令交付

飯田市立図書館サービス計画の振り返り

第 2 回 12月 22 日 第 2 次飯田市教育振興基本計画の中期 4 年間の取組について

第 4 次飯田市立図書館サービス計画（案）について

鼎図書館の移転について

第 3 回 2月 17 日 令和 2 年度飯田市立図書館事業報告について

第 2 次飯田市教育振興基本計画中期計画（案）および第 4 次
飯田市立図書館サービス計画（案）について

令和 3 年度飯田市立図書館事業計画について

飯田市教育委員会施設等総合管理計画（案）について

令和 3 年度図書館協議会委員選任について

(5) 図書館協議会委員 10 名(令和2年度)

今村 智子	竹内 恵子	中村 千代子	福沢 邦子	林 武史
矢澤 朱美	唐木 知子	長沼 成	小坂 寿樹	河西 多恵子

4 利用案内 (令和3年4月1日現在)

(1) 中央図書館・地域館

- ① 開館時間 午前10時～午後6時
※中央図書館は、木曜日(祝日を除く)のみ午後8時まで開館
- ② 休館日 毎週月曜日・毎月第4金曜日・年末年始(12/28～1/4)
※祝日は県・上郷図書館のみ休館(中央図書館は月曜以外の祝日は開館)
- ③ 館内閲覧 開館時間内は誰でも自由に閲覧できる
- ④ 館外貸出 飯田・下伊那地区に在住または通学、通勤している方
※中央・地域館 1人10冊 分館 1人4冊 貸出期間 2週間

(2) 分館

【伊賀良分館】

火・水・日曜日：午後1時～5時
木・土曜日：午前10時～午後5時

【松尾・竜丘分館】

水曜日：午後1時～5時
土曜日：午前10時～午後5時
日曜日：午後1時～5時

【三穂分館】

水曜日：午前9時30分～11時30分
午後3時～5時
土曜日：午前10時～午後5時

【山本分館】

水曜日：午後1時～5時
※第1・3水曜日のみ午前10～12時
午後1時～午後5時
土曜日：午前9時～午後5時
日曜日：午後1時～5時

【川路分館】

水曜日：4月～9月 午後2時30分～午後5時30分
10月～3月 午後2時～午後5時
土曜日：午前10時～午後5時

【羽場・丸山・東野・座光寺・下久堅

上久堅・千代・龍江分館】

水曜日：午後1時～5時
(千代は午後3時～5時、第2・4水曜日は午前10時30分～12時も開館)
土曜日：午前10時～午後5時

【上村分館】

月～金曜日：午後3時～5時
第2・4土曜日：午前10時～12時

【南信濃分館】

月～金曜日：午後3時～5時
土曜日：午前10時～12時

5 予 算

(1) 当初予算

(単位：千円)

内 訳	令和3年度当初	令和2年度当初	比 較
飯田市予算総額	47,470,000	45,880,000	1,590,000
10款 教育費	4,376,744	4,096,554	280,190
5項 社会教育費	1,262,036	1,421,172	△ 159,136
1目 社会教育総務費	6,793	22,308	△ 15,515
2目 青少年健全育成費	1,082	1,117	△ 35
3目 文化財保護費	69,361	102,380	△ 33,019
4目 公民館費	375,332	401,476	△ 26,144
5目 図書館費	219,165	234,384	△ 15,219
6目 美術博物館費	237,886	278,311	△ 40,425
7目 文化会館費	291,444	311,476	△ 20,032
8目 歴史研究所費	60,973	69,720	△ 8,747

(2) 令和2年度決算額一覧

(款)10 教育費 (項)05 社会教育費 (目)05 図書館費

※人件費を除く (単位:円)

細々目	細 節	中 央	県	上 郷	分 館	計	令和元年度決算	前年度対比
図 書 購入費	消耗図書費	16,737,445	1,809,862	6,249,702	6,353,766	31,150,775	31,751,870	△ 601,095
	備品図書費	511,115				511,115	515,487	△ 4,372
会計年度	給与・諸手当等 (フルタイム)	20,943,110				20,943,110	20,935,492	7,618
任用職員 人件費	報酬等 (パートタイム)	4,138,105	302,049	501,234	15,775,698	20,717,086	18,342,176	2,644,730
	通勤手当 (パートタイム)	130,170	1,730	14,850	123,070	269,820		
図書館 管 理 運営費	旅費	63,760				63,760	62,640	1,120
	消耗品費	2,699,308	131,983	482,130		3,313,421	1,719,483	1,593,938
	燃料費		5,899		106,035	111,934	119,220	△ 7,286
	印刷製本費	126,346				126,346	68,948	57,398
	光熱水費	4,622,123	403,490	1,312,981	355,726	6,694,320	6,743,696	△ 49,376
	修繕費	2,232,902		145,552	19,465	2,397,919	724,106	1,673,813
	通信運搬費	2,156,735	100,992	150,604	66,669	2,475,000	2,202,774	272,226
	手数料		0			0	12,060	△ 12,060
	保険料	167,833				167,833	123,479	44,354
	委託料	12,283,538	2,792,800			15,076,338	11,494,635	3,581,703
	使用料 及び賃借料	2,716,504	20,271	235,213	36,612	3,008,600	2,996,566	12,034
	工事請負費	748,000	24,296,800			25,044,800	8,762,100	16,282,700
	備品購入費		2,198,900			2,198,900	1,317,800	881,100
	負担金			74,530	29,496	104,026	101,590	2,436
	公課費	52,200				52,200	0	52,200
図書館 事業費	委員等報酬	93,800				93,800	83,750	10,050
	報償費	138,000				138,000	351,682	△ 213,682
	旅 費	10,175				10,175	108,319	△ 98,144
	燃料費	267,438				267,438	313,734	△ 46,296
	保険料	27,650				27,650	31,800	△ 4,150
	委託料	1,370,946				1,370,946	1,367,251	3,695
	負担金 補助及び交付金	68,700				68,700	74,700	△ 6,000
コンピュータシステム運営事業費	5,978,160				5,978,160	5,978,160	0	
はじめまして絵本事業費	800,746				800,746	789,713	11,033	
ビジネス支援事業費	342,430				342,430	360,487	△ 18,057	
計		79,427,239	32,064,776	9,166,796	22,866,537	143,525,348	117,453,718	26,071,630

6 図書館資料など

(1) 飯田市立図書館で導入している商用データベース

① 信濃毎日新聞データベース

新聞名称	データ搭載期間
信濃毎日新聞	明治6年7月5日～

② ビジネス情報検索

データベース名称	内容
Gサーチ	起業情報、新聞・ビジネス雑誌記事検索、人物情報、マーケティング情報等

③ 官報情報検索サービス

データベース名称	データ搭載期間
官報情報検索データベース	昭和24年5月3日から当日発行分までの官報

(2) 図書館貴重資料

① マイクロフィルム

資料名	巻数	資料名	巻数
南信新聞 M35.1.1～	112巻	第一線 他	1巻
信州合同新聞	10巻	平沢文書	27巻
南信州 ～H23.12	216巻	飯田市広報他	1巻
伊那公報	71巻	下伊那青年他	2巻
信濃大衆新聞	18巻	信州青年他	1巻
信濃時事新聞	20巻	飯田通信	1巻
信州日報 ～H23.12	171巻	竜丘時報	1巻
南信日報	23巻	青年史資料 18 地区	71巻
南信タイムズ	2巻	青年運動資料(金箱)	8巻
飯田日日新聞他	1巻	伊藤大八資料	11巻
週刊下伊那	2巻	上郷青年会資料	40巻
飯田ニュース	3巻	上郷時報	4巻
飯田毎日	4巻	その他新聞	5巻
飯田の新聞	8巻	飯田文書	13巻
信州音楽新聞他	1巻	郷土雑誌	5巻
南信時事	11巻	下伊那連合青年団資料	23巻
信陽新聞	3巻	「伊那」 S27.8～S50.12	13巻
新信州日報	3巻	小林郊人俳句関係資料	6巻
南信毎日新聞	1巻		
森本資料	24巻		
飯田町小史他	10巻	令和2年度末累計	947巻

② デジタル資料

※は「新聞閲覧システム」で検索可能な新聞 南信州新聞、信州日報はキーワード検索も可

資料名		(欠号あり)
郷土新聞「南信州新聞」	※	昭29～平29.12 (H21～R2年度作成)
〃 「信州日報」(「南信日報」含)	※	昭23.6～平25.11 (H22～H28年度作成)
〃 「新信州日報」	※	昭20.11～昭22.9 (H22～H24年度作成)
〃 「南信新聞」	※	明35～昭14.7 (H23・24年度作成)
〃 「第一線」	※	大12・13 (H24年度作成)

〃	「飯田ニュース」	※	昭 6. 8	(H24 年度作成)
〃	「南信時事」	※	昭 22～昭 29. 9	(H24 年度作成)
〃	「南信タイムズ」	※	昭 29. 7～昭 30. 11	(H24 年度作成)
〃	「飯田の新聞」	※	昭 23. 6～昭 29. 10	(H24 年度作成)
〃	「下伊那青年」他			(H24 年度作成)
〃	「深山自由新聞」	※	明 15. 3～明 38. 3	(H25 年度作成)
〃	「伊那公報」	※	明 24. 2～明 29. 3	(H24・25 年度作成)
〃	「信濃時事新聞」	※	大 4. 8～昭 14. 7	(H25 年度作成)
〃	「信濃大衆新聞」	※	昭 6. 7～昭和 14. 7	(H25 年度作成)
〃	「飯田毎日新聞」	※	昭 10. 11～昭 14. 5	(H25 年度作成)
〃	「信州合同新聞」	※	昭 14. 8～昭 17. 4	(H25 年度作成)
〃	「上郷時報」「竜丘時報」等			
	郷土雑誌「伊那」(戦前分)		昭 27. 8～昭 50. 12	(H22・25 年度作成)
〃	「あけぼの」等		153 誌	
〃	「下伊那教育」「組合製糸研究」等		16 誌	(H22・23 年度作成)
	「学園飯田」		8 冊	(H24 年度作成)
	郷土の書籍「伊那産業史」等		83 冊	(H25 年度作成)
	森本資料(「政治と青年」含む)		172 件	(H25 年度作成)
	小林郊人俳句関係資料		64 件	(H25 年度作成)
	市岡家文書(書籍除く)		967 件	(H25 年度作成)
	堀家蔵書(一部)		57 件	(H25 年度作成)

③特殊コレクション

① 堀家所蔵古書 1,330 点(7,882 冊)

飯田図書館の基礎となった飯田文庫が所蔵していた飯田藩主堀氏所蔵の和漢書。儒教、国史、中国史等がある。その後飯田図書館で収集した貴重資料、太宰春台の著書等も含まれている。和書については国書総目録(岩波書店刊)に掲載されている。遠方からの利用者も多い。

② 市岡家所蔵古書 古書 178 点 文書 1,004 点 軸物 6 点 標本 6 点

昭和 25 年、三重県津市 市岡勝太郎氏より飯田関係の文書を委託され保管する。江戸時代の伊那谷三代官の一人であった市岡氏は、製糸、元結業の創始者であり、千村役所に勤めた。久々里旅日記や「雲彩寺所蔵古物之図」(写真のみ)等、博物関係の原資料がある。

③ 村沢文庫 1,043 点

飯田市中央通り村沢武夫氏が、昭和 50 年代から亡くなるまで寄贈し続けた郷土資料類である。「伊那歌道史」の原資料となった歌人の短冊や、飯田藩の資料は貴重である。

④ 平沢文書 8,300 点(H15.7 飯田市美術博物館へ移管 H16.3 県宝に指定後歴史研究所へ移管、図書館はマイクロフィルム所蔵)

飯田市下久堅北原の庄屋平沢家に所蔵されていた近世文書である。昭和 43 年 10 月平沢清人氏から寄贈された。太閤朱印検地帳等地方文書として全国的にも、系統づけられている文書として貴重である。

⑤ 飯田文書 243 点

飯田町、上飯田村(上飯田村の地図)の近世文書等。元和～慶応までの文書で「宿継要書留」等が含まれている。

⑥ 森本資料

飯田市松尾新井の森本信也氏から昭和 51 年に寄贈された資料。大正、昭和にかけて国民精神作興会の下伊那支部の事務局をしていた森本州平氏が持っていた全国及び伊那谷の政

治活動資料で、伊那谷の近代史をひもとく貴重な資料である。

⑦ 日夏文庫 9,940 冊

飯田市名誉市民 日夏耿之介氏の所蔵されていた図書。日夏氏没後、昭和 56 年に図書館に移管された。洋書、和漢籍・雑誌・詩を中心に文学のものが多く。

⑧ 伊藤大八関係資料

飯田市伊賀良上殿岡出身の伊藤大八に送られた明治時代の政治家等の手紙類。伊藤大八は、第 1 回衆議院選挙に自由党に属して当選。党の幹部として活躍した。中江兆民、原敬等の直筆の手紙がある。

⑨ 青年運動史関係資料

昭和 34 年「下伊那青年運動史」が発行され、その原資料となった各青年団の会報等が発行と同時に寄贈された。

⑩ 自由大学関係資料

大正 13 年 1 月 8 日、信南自由大学（のちに伊那自由大学と改称）が開校され昭和 4 年まで続いた。当時の自由大学関係資料を集めたもので、自由大学受講生のノート、テキスト、新聞記事、講師の手紙（複写）などである。

⑪ 鉄斎資料

飯田鉄斎愛好会から平成 2 年に寄贈された資料。図書、書、画、拓本がある。

⑫ 宮澤文庫 1,283 冊

飯田へ大学を設立したいという希望を抱いていた、生田村出身の宮沢芳重さんが送り続けてきた図書、雑誌、哲学・数学・天文の図書等。

⑬ 正木文庫

飯田出身、名古屋在住の郷土史家正木敬二氏が執筆するにあたり収集しまとめられた資料。スクラップ帳、生原稿、図書等約 240 点。追悼の会が飯田で行われた際、親族より図書館へ寄贈された。

⑭ 河竹文庫 71 冊

飯田市山本出身で、河竹黙阿弥の長女次女の養嗣子となった河竹繁俊（飯田市名誉市民）氏と、その次男で演劇研究者河竹登志夫氏の、演劇史・歌舞伎史の著書等。昭和 43 年に飯田市に寄贈された。

⑮ 竹村浪の人文庫 1,222 冊

講釈師竹村浪の人が使っていた図書類と講談の台本（生原稿）641 冊。一般書 581 冊。

⑯ 小林郊人文庫

郷土俳壇史を著した俳人でもあり、昭和 25 年第 5 代図書館長となり伊那谷の郷土資料の収集、保存に尽力し郷土史継承に努めた。代表作『伊那の俳人』『伊那農民騒動史』はじめ四十数冊出版した。氏の蔵書及び俳句資料や丹念な新聞切り抜き資料（昭和 3～41 年）がある。

⑰ 木下農業関係資料

飯田市高羽町木下誠氏から昭和 57 年に寄贈された農業関係資料。農業に関する県内で発行された農業雑誌、特に園芸に関するものが多い。

⑱ 横田文子資料

昭和 11 年第 3 回芥川賞候補ともなった、知久町出身の女流文学者横田文子氏が創刊した「女人文芸」等の雑誌。平成 2 年遺族より寄贈された。その後岡島照子さんから関係者や関係雑誌の寄贈を受け、合わせて横田文子資料として保管している。

⑲ 古島文庫 757 冊

主税町出身の元東京大学名誉教授で、日本を代表する農業史学者であり「古島史学」を築いた古島敏雄氏の著書等。平成 7 年没後、東大にあった蔵書の一部が飯田図書館に寄贈された。

⑳ 日下部文庫【上郷図書館所蔵】2,207 冊

郷土史家日下部新一氏が所蔵していた図書と資料で、遺族から寄贈された。資料は主として著作活動のために収集したものと思われ、スクラップ帳・生原稿を含む。生前寄贈された郷土雑誌も多数。

⑳ 松澤太郎文庫

平成 20 年 4 月に寄贈された元市長松澤太郎氏の蔵書約 2,200 冊（雑誌含む）。河上肇全集、會津八一の全集と貴重な画集、夏目漱石及び森鷗外の全集など幅広い資料。

㉑ 高原日記コレクション【伊賀良学習交流センター所蔵】

平成 20 年に寄贈された飯田市山本在住ジャーナリスト故高原富保氏の蔵書 704 冊。すべて作家等の日記のみを集めたコレクション。

㉒ 松尾亨庵史料

昭和 63（1988）年に龍江の松尾家より飯田市立図書館に寄託された、松尾亨庵関係史料。内容は、医学・漢学漢詩関係刊本、医学・漢学関係手稿、写本、雑書等。

㉓ 清内路煙草資料

清内路煙草を製造し販売した原澤喜之助（飯田町）関係の資料や書簡等 657 点を清内路の郷土史家桜井伴氏が収集、昭和 60 年当館に寄贈された。

㉔ 永井辰雄氏収集資料

飯田市馬場町出身のグラフィックデザイナー永井辰雄氏が収集した郷土史関連資料及び執筆論文。平成 27 年ご遺族より寄贈された。

㉕ 武部善人氏寄贈資料

飯田市下久堅出身の元大阪府立大学名誉教授武部善人氏から下久堅公民館へ寄贈された産業経済等の専門書や歌集等の著書。平成 26 年下久堅公民館移転改築の際、中央図書館へ移管された。

㉖ 小林正之文庫【上郷図書館所蔵】

竜丘村（飯市長野原）出身の早稲田大学名誉教授（西洋史学）小林正之氏の蔵書が没後に寄贈されたもの。歴史・社会科学分野を中心とした図書約 1,300 冊と雑誌約 1,200 冊。

㉗ 黒田文庫【上郷図書館所蔵】

大正時代から昭和 30 年代にかけて下黒田青年会が管理運営をしていた地域文庫で、下黒田北集会所に保管されていた主に戦前の出版物 686 冊が、上郷図書館へ寄贈された。

・その他

「飯田市立中央図書館漢籍目録」資料、筒井文庫、木地師資料など



中央図書館テーマ展示

「武士の流儀 甲冑の世界」に展示
堀家蔵書より

『甲冑著用図』『尚古鎧色』

7 図書館関係団体

団体名 ①設立年 ②会員数	概 略						
飯伊婦人文庫 ①昭和 32 年 ②150 人	<p><あゆみ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ S32 県立長野図書館の PTA 母親文庫飯田図書館配本所が置かれ、「飯田 婦人文庫」・「飯伊母親文庫」が発足 ・ S46 組織の統一を図り「飯伊婦人文庫」に名称変更 ・ H9 『みんなで読もう 飯伊婦人文庫 40 年の歴史』発行 ・ H14 『つながり ―聞き書き・70 人の女性に聞く読書と人生―』発行 ・ このころより「中学生との読書会」「高校生との読書会」「夜の読書会」等を開催 ・ H19 『みんなとだから読めた ～聞き書きによる飯田下伊那地方の読書会の歴史～』発行 ・ H19～飯田下伊那読書会交流会の開催 <p><活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 読書についての文集 毎年発行 ・ 各種読書会「有明読書会」「夜の読書会」「木曜読書会」「読書カフェ」など ・ 合同読書会 ・ 文学連続講座 ・ 飯田下伊那読書会交流会 						
朗読奉仕の会 「声の輪」 ①昭和 58 年 ②47 人	<p><あゆみ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ S57 朗読奉仕ボランティアを募集し、1 年間の研修後、S58 「声の輪」が発足、朗読テープの製作を始める。 ・ H23 から DAISY 図書の作成 <p><活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 読書が困難な人のために「声の本」の製作 年間約 80 タイトル ・ 「声の輪だより」作成と貸出 ・ 利用者との交流会 ・ 定例学習会 毎月第 4 水曜日 						
文章講座同窓会 ①昭和 58 年 ②43 人	<p><あゆみ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ S57 より図書館にて文章講座を開講。各期の講座終了後に受講生が自主的なグループを結成し、学習を続けている。同窓会はこのグループをまとめたもの。 <p>※文章講座のあゆみ</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding-right: 20px;">第 1 期～15 期</td> <td>小原 謙一先生 (昭和 57 年～平成 8 年)</td> </tr> <tr> <td>第 16 期～30 期</td> <td>清水 貫司先生 (平成 9 年～平成 23 年)</td> </tr> <tr> <td>第 31 期～</td> <td>鎌倉 貞男先生 (平成 25 年～)</td> </tr> </table> <p><活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 『くらしの中から』毎年発行 ・ オープン講座、講演会の開催 	第 1 期～15 期	小原 謙一先生 (昭和 57 年～平成 8 年)	第 16 期～30 期	清水 貫司先生 (平成 9 年～平成 23 年)	第 31 期～	鎌倉 貞男先生 (平成 25 年～)
第 1 期～15 期	小原 謙一先生 (昭和 57 年～平成 8 年)						
第 16 期～30 期	清水 貫司先生 (平成 9 年～平成 23 年)						
第 31 期～	鎌倉 貞男先生 (平成 25 年～)						

<p>子どもの本 研究会</p> <p>①昭和 47 年</p> <p>②11 人</p>	<p><あゆみ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・S47「飯伊子どもの本研究会」発足 ・「子どもの本の学校」を図書館・子どもの本研究会・地域文庫連絡会共催で開設。 ・「飯田子どもまつり」を飯田子ども劇場や市の社会教育課と共に立ち上げる。 ・H11 会員有志による読みきかせボランティア活動開始。 ・H22 ボランティア活動グループが独立し別グループとなる。 <p><活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・例会 毎月第 2 金曜日 ・文集『えんどうまめ』を毎年発行 ・子どもの本についての講演会の開催
<p>読みきかせボラ ンティアの会</p> <p>①平成 15 年</p> <p>②10 グループ 87 人</p>	<p><あゆみ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・H15 市内の学校や保育園で読みきかせボランティアをしているグループの連絡会として発足 <p><活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ相互の情報交換 ・研修会
<p>鼎声のボラン ティアグループ</p> <p>①昭和 56 年</p> <p>②12 人</p>	<p><あゆみ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・S56 グループ発足 ・S59 鼎町と飯田市との合併により、鼎図書館に活動の拠点を移す <p><活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・読むことが困難な人のために、新聞コラム、「飯田市議会だより」、「広報かなえ・公民館報かなえ」、社協情報「おマメで」を録音。 ・利用者との交流会 ・技術向上のための研修会
<p>おむすびの会 (手づくり絵本の会)</p> <p>①昭和 56 年</p> <p>②11 人</p>	<p><あゆみ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・S56「飯田手づくり絵本の会」発足 ・H3「おむすびの会」に名称変更 ・長野県内連絡会、三県連絡会の発足 <p><活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・手づくり絵本巡回展 15 会場 200 冊以上を展示 ・各地区の乳幼児・母親・高齢者学級、小・中・高校などでも手づくり絵本の作成や普及に努める



令和3年度 図書館概要

2021年10月 発行

編集・発行／飯田市立中央図書館

〒395-0034 長野県飯田市追手町 2-677-3

TEL : 0265-22-0706 FAX : 0265-22-0235

